



茨城県

令和2(2020)年度

茨城県竜ヶ崎保健所

事業概要

目 次

I 保健所の概要

1	沿革	1
2	概況	3

II 令和元（2019）年度事務事業の概要

1	総務課（地域保健推進室）	11
2	衛生課	25
3	監視指導課	35
4	健康増進課	41
5	保健指導課	60

III 令和2（2020）年度事業計画

1	総務課（地域保健推進室）	76
2	衛生課	79
3	監視指導課	83
4	健康増進課	85
5	保健指導課	90
6	事業実施計画一覧	94

I 保健所の概要

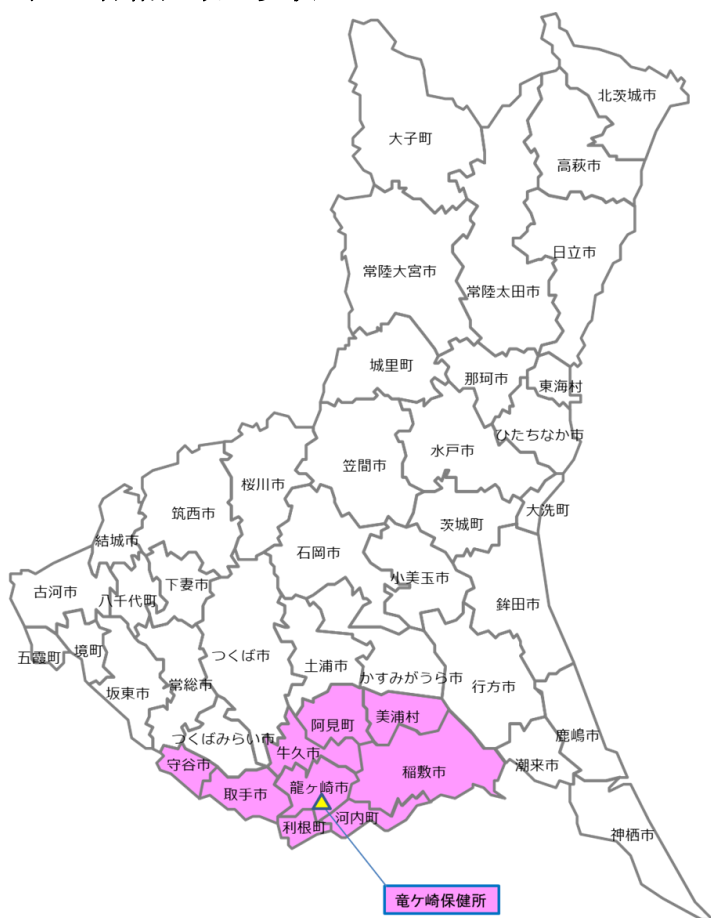
1 沿革

昭和19年12月10日	内務省より設置認可
昭和20年 1月 7日	旧龍ヶ崎小学校の一部を借用して開設する。 初代所長 飯島 清 就任(所長以下3名)
昭和23年 6月10日	保健所運営協議会が設置される。 性病診療所が設置される。
昭和24年 1月14日	課制が施行され、庶務課・保健予防課が設置される。
昭和26年10月 1日	結核予防法による結核診査協議会が設置される。
昭和27年 3月26日	優性保護法による優性保護相談所が設置される。
昭和27年12月25日	龍ヶ崎町3034番地に新庁舎竣工 庁舎本館木造モルタル一部2階建 600.48㎡ 倉庫, 自動車車庫, 自転車置場付設 敷地2,086.42㎡ 龍ヶ崎町から借受
昭和31年 9月 1日	衛生課が設置され、庶務課・保健予防課・衛生課の3課となる。
昭和34年 3月31日	性病診療所が廃止される。
昭和42年 2月15日	犬抑留所が建築される。
昭和43年 7月 1日	保健婦室が設置され、総務課・衛生課・保健予防課・保健婦室の3課1室となる。
昭和46年10月 1日	化学検査室が増築される。
昭和47年 6月 1日	公害室が設置され、総務課・衛生課・保健予防課・保健婦室・公害室の3課2室となる。
昭和53年12月 1日	新庁舎工事が着工される。
昭和54年11月30日	本館工事完成し仮移転する。
昭和55年 3月30日	新庁舎が完成する。 鉄筋コンクリート2階建 1,213.12㎡ 車庫, 倉庫, 自転車置場付設
昭和56年 8月24日	龍ヶ崎市から借り受けていた庁舎敷地が県有地となる。 敷地 4,640.73㎡
昭和62年 4月 1日	動物指導業務が県動物指導センターに移行される。 衛生部機構改革に伴い、公害関係事務が総合事務所に移管され、保健予防課・保健婦室を合併し総務課・衛生課・健康増進課・保健指導課の4課となる。
平成 4年12月25日	本庁舎の屋上防水工事が完成する。
平成 5年12月27日	本庁舎外壁塗装工事が完成する。 組織再編により総務課内に地域保健推進室を設置する。 保健所管轄再編により、守谷町が当所管轄となる。 (管轄3市8町村)

平成 8年	9月26日	優性保護法の改正に伴い、優性保護相談所を廃止する。
平成 9年	2月28日	庁舎内装及び車庫改修工事が完成する。
平成16年	2月23日	事務室の改修工事が完成する。
平成20年	3月21日	庁舎空調設備改修工事が完成する。
平成23年	2月28日	庁舎屋上防水・給水管・電話設備改修工事が完成する。
平成24年	2月29日	多目的トイレ パウチクリーン設置工事が完成する。
平成24年	3月15日	庁舎電気設備改修工事が完成する。
平成25年	6月19日	非常用発電装置の太陽光パネル装置（発電設備）の設置工事が完成する。
平成29年	3月27日	来客用駐車場舗装打替え工事が完成する。
平成30年	3月22日	1階来客用女子トイレ改修工事が完成する。
平成30年	9月27日	相談室空調機交換工事が完成する。
平成31年	1月31日	ブロック塀撤去工事が完成する。
平成31年	3月27日	焼却炉解体撤去工事が完成する。
令和 元年	10月11日	栄養室改修工事が完成する。
令和 元年	11月 1日	保健所再編により、保健所管轄地域が2次医療圏と合致されたため、美浦村と阿見町が土浦保健所から移管され、5市3町1村が管轄区域となる。併せて特定保健所制が廃止されたため、土浦保健所から業務の一部が移管されるとともに、監視指導課が設置される。
令和 2年	2月28日	駐車場増設工事が完成する。

2 概 況

(1) 管轄区域の現状



管轄区域は茨城県の南端部に位置し、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、守谷市、稲敷市、美浦村、阿見町、河内町、利根町の5市4町村を管轄区域としています。

管内人口は令和元年10月1日現在、約46万人で、茨城県全体の約16%を占めています。

特に管内の西部地域は、平成17年につくばエクスプレスが運行を始め、東京への利便性が高まり、人口が増加しています。

一方、東部地域は水田が広がり、本県を代表する穀倉地帯となっています。

竜ヶ崎保健所管内区域は、こうした二面性を有した特異な地域となっています。

世帯数と人口

令和元年10月1日現在

市町名	世帯数	人口(人)	面積(m ²)
総数	188,674	459,813	656.14
龍ヶ崎市	31,880	76,741	78.55
取手市	45,235	104,667	69.94
牛久市	34,653	84,637	58.92
守谷市	27,285	67,696	35.71
稲敷市	14,692	39,854	205.81
美浦村	5,822	14,612	66.61
阿見町	19,914	47,755	71.4
河内町	2,973	8,448	24.9
利根町	6,220	15,403	44.3

茨城県常住人口調査から

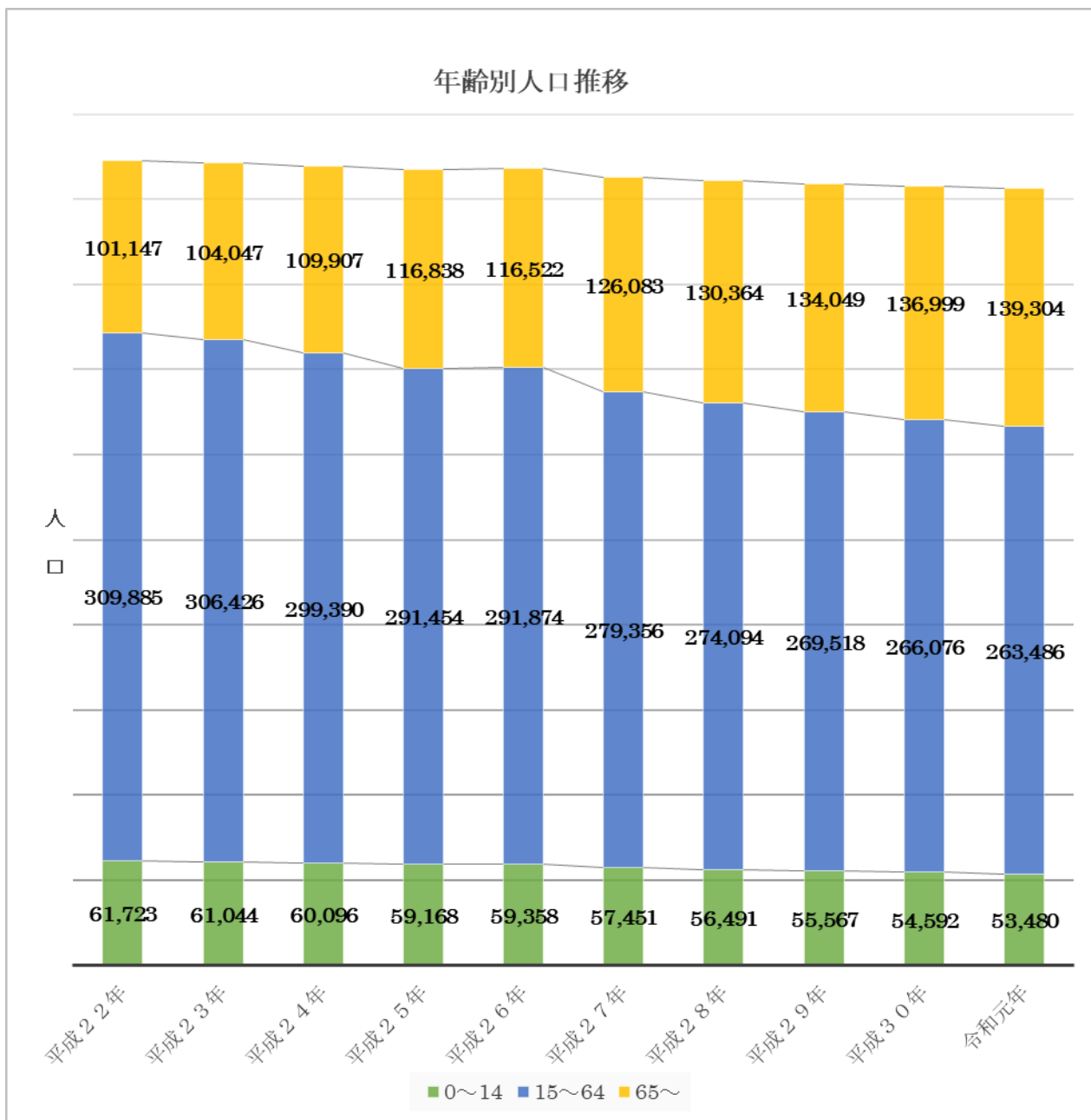
管内人口の推移

茨城県の人口と世帯（推計）（茨城県統計課）

毎年10月1日現在（単位：人）

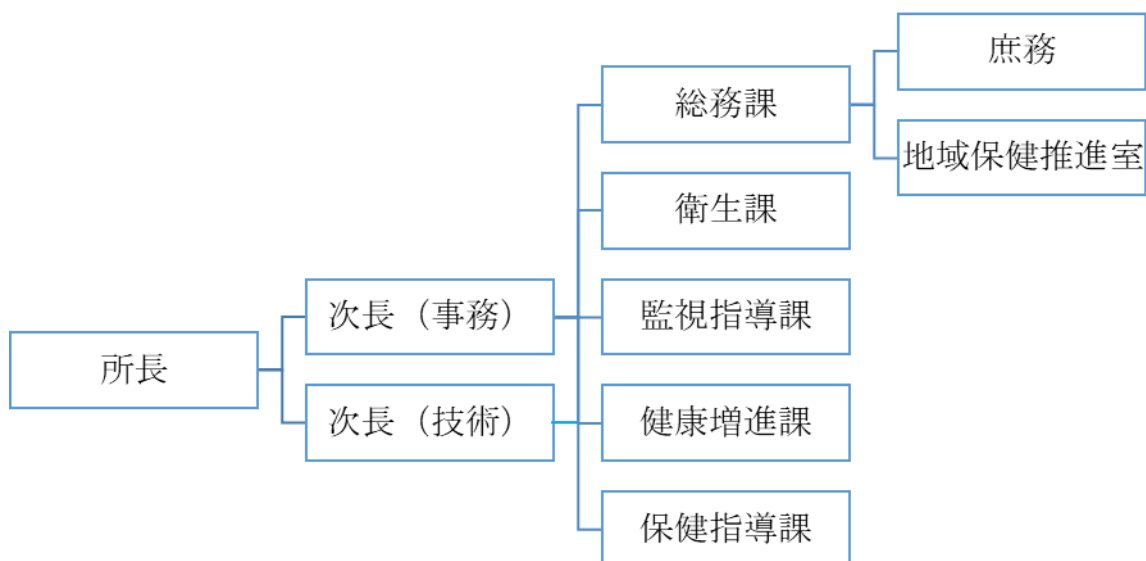
年 (平成)	16	17	18	19	20	21	22	23
人口 (人)	467,570	465,984	466,620	467,507	468,873	470,605	473,930	472,750

(平成) (令和)	24	25	26	27	28	29	30	元
人口 (人)	470,521	468,991	468,218	465,650	464,323	462,546	461,270	459,813



年齢別人口（茨城県常住人口調査結果）四半期報（10月1日現在）より作成

(2) 組織



(3) 分掌事務

総務課

(庶務)

- ・ 公印の管守に関する事
- ・ 職員の身分及び服務に関する事
- ・ 職員の研修、能率及び福利厚生に関する事
- ・ 庶務、経理に関する事
- ・ 物品等の出納及び保管に関する事
- ・ 庁舎及び重要物品の維持管理に関する事
- ・ 県有財産の管理に関する事
- ・ 他課の所管に属さない事項に関する事
- ・ 個人番号の管理・保管に関する事

(地域保健推進室)

- ・ 健康危機管理体制に関する事
- ・ 保健医療計画の進行管理に関する事
- ・ 地域ケアシステムの推進に関する事
- ・ 取手・竜ヶ崎保健医療福祉協議会に関する事
- ・ 地域リハビリネットワーク普及に関する事
- ・ 介護保険に関する事
- ・ 医事に関する事
- ・ 医療機関の立入検査に関する事
- ・ 救急医療体制に関する事
- ・ 保健・医療・福祉の連携強化に関する事

- ・ 臨床研修医，学生等の研修に関する事
- ・ 厚生統計事務に関する事
- ・ 文書の収受，発送及び保管に関する事

衛生課

- ・ 生活衛生に関する事
- ・ 温泉法に関する事
- ・ 水道及び給水施設に関する事
- ・ 一般飲料水の衛生指導に関する事
- ・ 食品衛生に関する事
- ・ 理容師，美容師，クリーニング師，調理師及び製菓衛生師に関する事
- ・ 食鳥処理場の衛生保持の指導監督に関する事
- ・ 化製場等に関する事
- ・ 薬事及び薬剤師に関する事
- ・ 毒物及び劇物の取締りに関する事
- ・ 麻薬及び向精神薬，あへん，大麻，覚せい剤に関する事
- ・ 薬物乱用防止対策に関する事
- ・ 血液事業の推進に関する事
- ・ 骨髄移植及び臓器移植に関する事

監視指導課

- ・ 食品営業施設等の監視指導に関する事
- ・ 食品等の収去検査に関する事
- ・ 食のリスクコミュニケーションに関する事
- ・ 薬局、医薬品販売業等の監視指導に関する事
- ・ 毒物劇物取扱施設などの監視指導に関する事
- ・ 旅館、興行場、公衆浴場、クリーニング所及び遊泳用プールの監視指導に関する事
- ・ 建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく監視指導に関する事

健康増進課

- ・ 健康づくりの推進に関する事
- ・ 健康増進事業に関する事
- ・ 栄養指導及び栄養士に関する事
- ・ 母子保健に関する事
- ・ 歯科保健に関する事
- ・ 不妊治療費助成事業に関する事
- ・ 難病対策に関する事
- ・ 小児慢性特定疾病対策に関する事
- ・ アスベスト健康被害相談に関する事
- ・ 個人番号の管理・保管に関する事

保健指導課

- ・ 結核対策に関すること
- ・ 感染症対策に関すること
- ・ 予防接種に関すること
- ・ 肝炎対策（検査・相談）に関すること
- ・ エイズ予防対策事業に関すること
- ・ 原子爆弾被爆者に関すること
- ・ 精神保健及び精神障害者福祉に関すること
- ・ ひきこもり対策に関すること
- ・ 自殺防止対策に関すること
- ・ 個人番号の管理・保管に関すること

(4) 職員定数及び現員

令和2年3月31日現在 単位：人

課 別	総員	内 訳		育休者	非常勤嘱託職員 及び育休補助職員
		事務職員	技術職員		
総務課 現員	8	6	2		2
衛生課 現員	8	2	6		
監視指導課 現員	4	1	3	1	2
健康増進課 現員	6	2	4	1	3
保健指導課 現員	10		10		
計	配置定数	37	10	27	
	現員	36	11	25	2

(5) 公有財産

(1) 土地

使用区分	所在地	地目	筆数	面積		評価額	取得年度
				財産台帳	公簿		
庁舎敷地	龍ヶ崎市 2983-1	宅地	1	4,640.73 m ²	4,640.73 m ²	71,337,300 円	S56

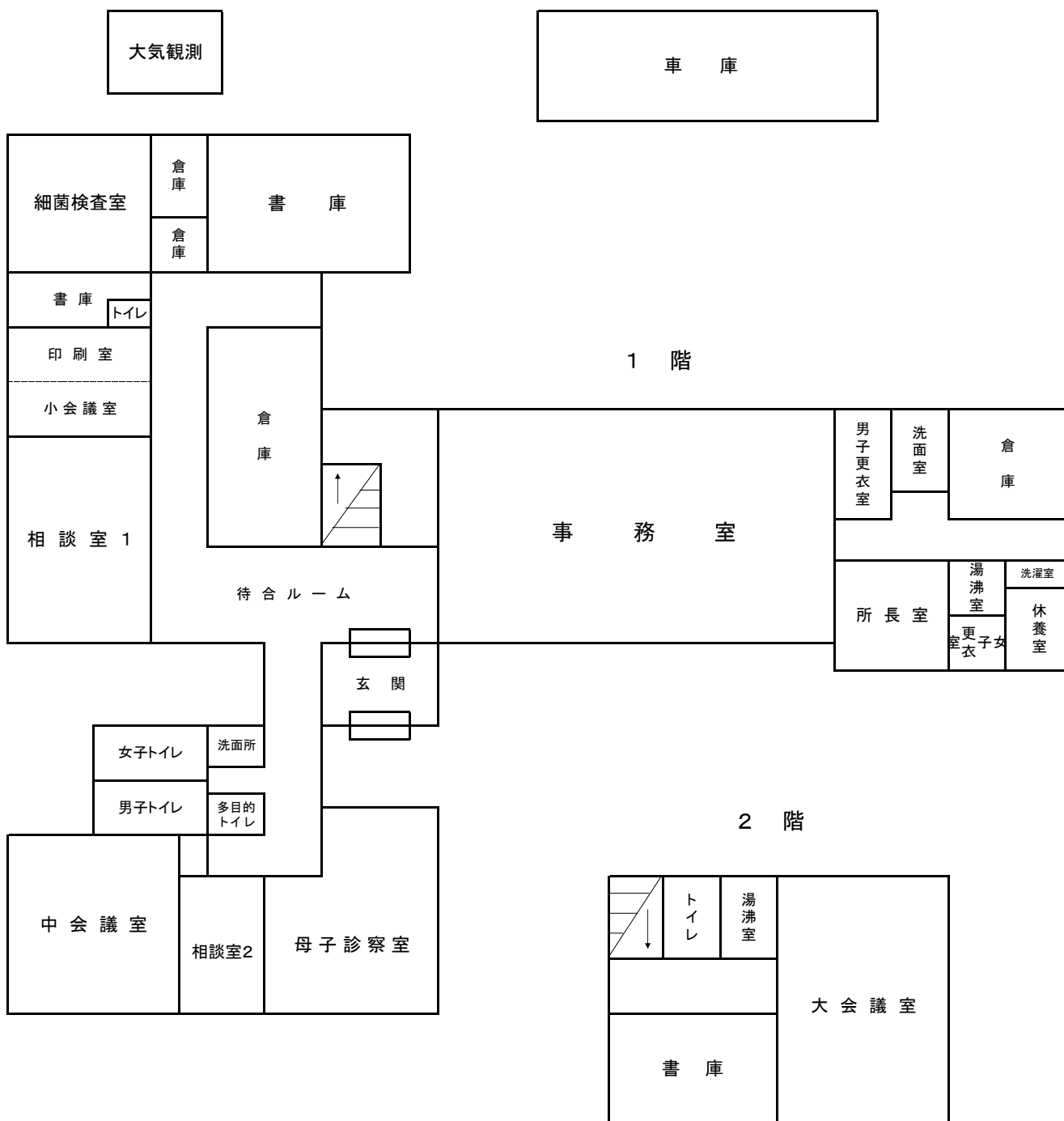
(2) 建物

建物の名称	所在地	構造	延面積	評価額	取得年度
庁舎・事務所	龍ヶ崎市 2983-1	鉄筋コンクリート2階建	1,213.12 m ²	90,951,200 円	S54
車庫	〃	鉄骨造 1階建	105.00 m ²	2,722,600 円	〃
車庫	〃	鉄骨造 1階建	27.00 m ²	1,185,700 円	〃
倉庫	〃	ブロック造 1階建	19.48 m ²	1,052,900 円	〃
自転車置場	〃	鉄骨造	7.80 m ²	122,300 円	〃
計			1,372.40 m ²	96,034,700 円	

(3) 工作物

種目	工作物の名称	構造又は規格	数量	評価額	取得年度	備考
門	門	瓦造	1 個	441,500 円	S54	
〃	フェンス	金属製	166.9m	137,400 円	〃	
浄化槽	浄化槽	鉄筋コンクリート造	1 個	85,200 円	〃	
雑工作物	掲示板	木造	1 個	110,600 円	S55	
〃	国旗掲揚柱	金属製	2 個	117,300 円	〃	
雑工作物	案内看板	ポール式	1 個	48,000 円	S59	
冷暖房装置	冷暖房装置	その他	1 個	2,098,000 円	H18	
〃	〃	〃	1 個	2,037,500 円	H19	
変電装置	キュービクル	金属製	1 個	6,392,400 円	H22	
通信装置	電話設備	その他	1 個	244,800 円	〃	
照明装置	防犯灯	金属製	4 個	445,400 円	H23	
発電装置	太陽光パネル装置	金属製	1 個	17,109,050 円	H25	
計				29,267,150 円		

(6) 庁舎配置図



(7) 各種相談

精神クリニック	毎月第1水曜日・第3火曜日
エイズ相談・検査	毎週火曜日
夜間エイズ検査	毎月第2火曜日
B・C型肝炎抗体検査・性感染症検査・相談	毎週火曜日
発達支援相談	月1回
ひきこもり専門相談	毎月第2水曜日

(8) 平成31年度経理状況

(1) 歳入

(単位：円)

科目	調定額	収入額	収入未済額
分担金及び負担金	0	0	0
使用料及び手数料	124,518	124,518	0
諸収入	199,290	199,290	0
計	323,808	323,808	0

(2) 歳出

(単位：円)

科目	予算額	支出額	残額
総務費			
管財課	83,600	83,600	0
生活環境費			
環境対策課	158,000	158,000	0
保健福祉費	119,721,286	119,721,286	0
厚生総務課	11,796,715	11,796,715	0
医療政策課	1,039,348	1,039,348	0
健康・地域ケア推進課	2,560,980	2,560,980	0
疾病対策課	6,939,733	6,939,733	0
少子化対策課	94,600,534	94,600,534	0
障害福祉課	1,140,673	1,140,673	0
薬務課	601,000	601,000	0
生活衛生課	1,042,303	1,042,303	0
計	119,962,886	119,962,886	0

Ⅱ 令和元（2019）年度事務事業の概要

1 総務課（地域保健推進室）

(1) 取手・竜ヶ崎保健医療福祉協議会

地域における保健・医療・福祉関係者から広く意見を聴取し、地域の実情を踏まえた総合的な保健医療施策を計画的に推進し、健康で安全な地域づくりを推進するため次のとおり開催した。

会議名	第1回取手・竜ヶ崎保健医療福祉協議会
開催日・場所	令和2年2月18日（火）・竜ヶ崎保健所
議題	1 令和元年台風19号による被害への対応（県医師会・県厚生総務課） 2 保健所業務報告（総合母子保健・福祉相談、精神障害者の地域ケアシステム、外国人の結核対応）

(2) 地域医療構想策定調整会議の開催

平成26年の通常国会で成立した「医療介護総合確保推進法」により、2025年を見据えた医療提供体制の構築に向け、病床の機能分化・連携を進めるために医療機能（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）ごとに医療需要と病床の必要量を推計する目的で平成28年12月に地域医療構想を策定した。

この地域医療構想の実現に向けた施策について、地域医療構想調整会議で議論を行って検討を進めた。

会議名	第1回取手・竜ヶ崎地域医療構想調整会議
開催日・場所	令和元年6月25日（火）・竜ヶ崎保健所
議題	1 取手北相馬保健医療センター医師会病院公的医療機関等2015プラン協議結果報告 2 つくばセントラル病院公的医療機関等2025プラン策定及び災害拠点病院申請 3 牛久愛和総合病院災害拠点病院申請 4 東京医科大学茨城医療センター地域医療支援病院申請 5 各医療機関の今後の病床機能等意向調査結果

会議名	取手・竜ヶ崎地域災害保健医療連携会議
開催日・場所	令和元年7月24日（水） 竜ヶ崎保健所大会議室
議題	1 管内の災害訓練等の事例紹介 ① 龍ヶ崎市災害時保健師受援訓練 ② 災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）土浦・竜ヶ崎保健所合同 2 災害時から復旧・復興までの関係機関の主な活動と流れ 3 関東ブロックDMAT訓練

会議名	第2回取手・竜ヶ崎地域医療構想調整会議
開催日・場所	令和元年10月4日（金） 竜ヶ崎保健所
議題	1 東京医科大学茨城医療センター公的医療機関等2025プラン策定 2 外来医療計画の策定

会議名	第3回取手・竜ヶ崎地域医療調整会議（第1回取手・竜ヶ崎保健医療福祉協議会と合同開催）
開催日・場所	令和2年2月18日（火） 竜ヶ崎保健所
議題	1 取手北相馬保健医療センター医師会病院公的医療機関等2015プラン協議結果報告及び地域医療支援病院名称使用の継続 2 令和元年度地域医療構想調整会議開催状況等 3 公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等

（3）取手・竜ヶ崎地域災害保健医療連携会議（地域保健推進室）

取手・竜ヶ崎地域災害保健医療連携会議は、大規模災害が発生した際、取手・竜ヶ崎保健医療圏の被災者に対して適切な保健医療救護等を行うため、保健所と災害保健医療関係者の連携体制を構築することを目的として開催した。

市町村（防災・保健担当）、地域災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、茨城県看護協会、消防本部、自衛隊、災害支援チーム（DMAT、JMAT等）、竜ヶ崎保健所等58名が参加した。

開催日・場所	内 容
令和元年7月24日（水） 竜ヶ崎保健所	1 管内の災害訓練等の事例紹介について ① 龍ヶ崎市災害時保健師受援訓練 ② 災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）土浦・竜ヶ崎保健所合同研修 2 災害時から復旧・復興までの関係機関の主な活動と流れ 3 関東ブロックDMAT訓練

（4）茨城県在宅医療・介護連携推進事業

在宅の高齢者や障害者等が家庭や地域で安心して生活できるように、最適・効率的かつ確実な保健・医療・福祉の各種在宅サービスを提供するため、対象者一人ひとりについて「在宅ケアチーム」を組織し、地域社会全体で取り組む総合的なケアシステムの構築と、福祉コミュニティづくりを市町村が実施主体となり事業を展開している。

地域ケアシステムの一層の充実強化を図るため、取手・竜ヶ崎保健医療圏内の事業進捗状況や課題等について、市町村間の情報共有や情報交換を目的とする連携会議を開催した。

開催日・場所	内 容
令和元年9月12日 竜ヶ崎保健所	取手・竜ヶ崎保健医療圏内9市町村の情報共有及び意見交換を実施（参加者17名）

(5) 医事業務

地域住民の健康と適正な医療の確保を図るため、医療法に基づき病院、診療所等の医療施設への立入検査を実施した。特に、病院においては、医療事故防止対策や院内感染対策が万全に行われているかを点検し、施設内の清潔保持、建物構造の整備、医療従事者の確保を図り健全な運営を期するよう指導した。

医療施設は、病院23、一般診療所256、歯科診療所242となっている。

医療関係従事者は、医師779名、歯科医師314名、薬剤師794名、保健師・助産師・看護師等4,711名である。(平成30年12月31現在)

病床数は、病院において4,700床(精神病床1,151、感染症病床8、療養病床525、一般病床3,016)、一般診療所において209床を確保している。

(6) 救急医療体制の整備

救急医療の確保については、救急告示施設として、14病院、救急協力施設として2病院・14診療所が指定されている。

また、救急医療情報システムが確立し、管内医療機関及び消防署の協力により順調に運用されている。

(7) 厚生統計事務事業

衛生行政の基礎資料を得るため各種統計調査について、関係機関との連携のもと正確な資料作成に努めた。

(8) 地域リハビリテーション総合支援事業

地域リハビリテーションの総合的な推進のため、地域リハビリテーション普及促進事業、広域支援事業等の支援事業(補助事業)を実施し、リハビリテーションのネットワークづくりを支援した。

(9) 医療提供施設等グループ化推進事業費補助

在宅医療に係る郡市医師会等が行う参入促進・連携(グループ化)に要する経費に対し、補助金を交付した。

(10) 介護保険施設等の指導・監査

要介護者及び要支援へのサービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため管内の施設等に対して実地指導等を実施した。(令和元年 11 月 1 日 保健所再編以降実施)

区 分		指 導 対 象 事 業 所 数	実施数
居 宅 サ ー ビ ス	訪問介護	7	
	訪問入浴介護	1	
	訪問看護	29	3
	訪問リハビリ	3	
	居宅療養管理	2	
	通所介護	8	
	通所リハビリ	20	3
	短期入所生活介護	1	
	短期入所療養介護	26	4
	特定施設入居者生活介護	2	
	福祉用具貸与	0	
	特定福祉用具販売	0	
施 設	介護老人保健施設	24	4
	介護療養型医療施設	0	
	介護医療院	2	1
介 護 予 防 サ ー ビ ス	介護予防訪問入浴介護	1	
	介護予防訪問看護	28	3
	介護予防訪問リハビリ	3	3
	介護予防居宅療養管理	2	
	介護予防通所リハビリ	20	
	介護予防短期入所生活介護	1	
	介護予防短期入所療養介護	26	4
	介護予防特定施設入居者生活介護	2	
	介護予防福祉用具貸与	0	
	介護予防特定福祉用具販売	0	
計		208	25

(11) 医学生の公衆衛生実習指導

医学生に対し、保健所の組織、事業の概要、公衆衛生、事業所研修等、地域の保健衛生の現状について実習指導を行った。

- ・筑波大学医学専門学群第4年次学生 7名
- ・信州大学医学部医学科3年次学生 1名

(12) 看護学生の地域看護実習指導

- ・茨城県立医療大学看護学科4年次 5名
- ・筑波大学看護学類4年次 3名
- ・宮本看護専門学校3学年 27名
- ・つくば国際大学医療保健学部4年次 4名

計 39名

取手・竜ヶ崎保健医療福祉協議会委員名簿（22名）

令和2年3月31日現在

役名	氏名	役職名
会長	中山一生	龍ヶ崎市長
副会長	真壁文敏	取手市医師会 会長
委員	葉梨衛	茨城県県議会議員
同	細谷典幸	茨城県県議会議員
同	松丸修久	守谷市長
同	池田八郎	竜ヶ崎市・牛久市医師会 会長
同	宮本二郎	稲敷医師会 会長
同	兼久大輔	茨城県南歯科医師会 会長
同	新谷周三	J Aとりで総合医療センター 院長
同	海老原次男	龍ヶ崎済生会病院 院長
同	小林正貴	東京医科大学茨城医療センター長
同	関根英市	龍ヶ崎薬剤師会 会長
同	旭佐記子	茨城県看護協会 取手・竜ヶ崎地区理事
同	嶋田一郎	社会福祉法人恩賜財団済生会支部茨城県済生会 特別養護老人ホーム龍ヶ岡施設長
同	関口要	竜ヶ崎食品衛生協会 会長
同	高橋章夫	取手市民生委員児童委員協議会 会長
同	原加代子	龍ヶ崎市女性会 会長
同	澤田由加利	竜ヶ崎保健所管内食生活改善推進員協議会 会長
同	浅野有子	県南ケアマネージャー懇話会 副会長
同	岡見清	牛久市社会福祉協議会 事務局長
同	澁谷明宏	稲敷広域消防本部 消防長
同	櫻井検二	竜ヶ崎警察署長

取手・竜ヶ崎地域医療構想調整会議委員名簿（25名）

令和2年3月31日現在

区 分		氏 名	役 職 名
医療関係団体	医師会	池 田 八 郎	竜ヶ崎市・牛久市医師会長
		真 壁 文 敏	取手市医師会長
		宮 本 二 郎	稲敷医師会長
	歯科医師会	兼 久 大 輔	茨城県南歯科医師会長
	薬剤師会	関 根 英 市	龍ヶ崎薬剤師会長
	看護協会	旭 佐 記 子	取手・竜ヶ崎地区理事
	病院協会	遠 藤 優 枝	総合守谷第一病院長
保険者		友 部 純 一	全国健康保険協会茨城支部 業務部長
福祉関係団体		岡 見 清	牛久市社会福祉協議会 事務局長
介護事業者		嶋 田 一 郎	特別養護老人ホーム 龍ヶ岡施設長
住民代表		高 橋 章 夫	取手市民生委員児童委員協議会長
市町村		中 山 一 生	龍ヶ崎市長
		松 丸 修 久	守谷市長
保健所		明 石 眞 言	竜ヶ崎保健所長
基幹病院		新 谷 周 三	J Aとりで総合医療センター 院長
		海老原 次 男	龍ヶ崎済生会病院長
		小 林 正 貴	東京医科大学茨城医療センター 院長
		亀 岡 信 悟	牛久愛和総合病院長
		竹 島 徹	つくばセントラル病院長
		鈴 木 武 樹	取手北相馬保健医療センター医師会病院長
		篠 田 雄 一	茨城リハビリテーション病院長
		牛 尾 浩 樹	牛尾病院 理事長
		岩 瀬 剛	美浦中央病院 理事長
	石 井 啓 一	あおぞら診療所長	
学識経験者	消防	澁 谷 明 宏	稲敷広域消防本部 消防長
	大学	田 宮 菜 奈 子	筑波大学教授

救急医療機関状況

R2.3.31 現在

区分	医療機関名	所在地	医療機関名	所在地
救急医療告示病院 14病院	龍ヶ崎済生会病院	龍ヶ崎市	東取手病院	取手市
	J Aとりで総合医療 センター	取手市	取手北相馬保健医療 センター医師会病院	取手市
	西間木病院	取手市	宗仁会病院	取手市
	牛久愛和総合病院	牛久市	つくばセントラル病院	牛久市
	総合守谷第一病院	守谷市	守谷慶友病院	守谷市
	宮本病院	稲敷市	ハートフルふじしろ病院	取手市
	美浦中央病院	美浦村	東京医科大学茨城医療セ ンター	阿見町
救急医療協力病院 2病院	牛尾病院	龍ヶ崎市	茨城リハビリテーション 病院	守谷市
救急医療協力診療所 14診療所	さくらクリニック	龍ヶ崎市	野村医院	龍ヶ崎市
	まかべ内科	取手市	とりで医院	取手市
	海老原醫院	取手市	寺田医院	取手市
	みどり野外科胃腸科	牛久市	戸田医院	取手市
	高野クリニック	牛久市	岡見第一医院	牛久市
	いずみ内科医院	牛久市	高野耳鼻咽喉科クリニッ ク	牛久市
	下村医院	守谷市	坂本医院	稲敷市

医療施設の状況

令和2年年3月31日現在

市町名	施設数						病床数									助産所	歯科 技工 所	施術所	
	総数	病院	一般診療所			歯科 診療所	総数	病 院						一般 診療所	あん摩 はり きゅう			柔道 整復	
			総数	有床	無床			総数	精神	感染症	結核	療養	一般						
総数	521	23	256	14	242	242	4,909	4,700	1,151	8	-	525	3,016	209	12	69	262	183	
龍ヶ崎市	90	3	44	2	42	43	521	493	172	-	-	60	261	28	1	11	58	36	
取手市	119	8	55	4	51	56	1,099	1,048	127	8	-	69	844	51	2	10	64	44	
牛久市	107	2	60	2	58	45	839	802	-	-	-	55	747	37	-	9	38	37	
守谷市	84	3	42	2	40	39	592	555	-	-	-	72	483	37	8	15	29	28	
稲敷市	37	3	16	1	15	18	893	874	731	-	-	143	-	19	-	14	26	12	
美浦村	10	1	4	-	4	5	186	186	-	-	-	126	60	-	-	1	6	4	
阿見町	56	3	24	3	21	29	779	742	121	-	-	-	621	37	-	5	24	17	
河内町	5	-	3	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	2	
利根町	13	-	8	-	8	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	9	3	
立入検査 回数	102回	20回	41回			41回													

※ 病院、診療所立入検査回数は、土浦保健所実施分（美浦村、阿見町）を除く。

医療施設の許可状況

令和元年度

申請区分 許可区分	前年度 繰越件数	申請 件数	許可 件数	不許可 件数	次年度 繰越件数
病院開設許可	-	0	0	-	-
病院使用許可	-	9	8	-	1
病院一部変更許可	-	16	15	-	1
診療所開設許可	-	33	31	-	2
診療所使用許可	-	-	-	-	-
診療所一部変更許可	-	9	9	-	-
診療所病床設置許可	-	-	-	-	-
診療所管理者兼任許可	-	2	2	-	-
計	-	69	65	-	4

医療施設の届出状況

令和元年度

届出区分 施設区分	病院	診療所	歯科 診療所	助産所	歯科 技工所	施術所(※)	
						あ・は・き	柔整
開設届	-	76	9	-	1	8	7
廃止届	0	71	8	-	-	5	11
休止届	-	2	5	-	-	1	-
一部変更届(許可)	8	9	-	-	-	-	-
一部変更届(届出)	0	39	13	1	-	18	31
再開届	-	2	-	-	-	-	-
看護師等確保推進者設置届	-	-	-	-	-	-	-
開設者死亡(失踪)届	-	1	1	-	-	-	-
計	8	200	36	1	1	36	49

※「あ・は・き」は、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の施術所
「柔整」は、柔道整復師の施術所

立入検査結果

令和元年度

施設種別 区分	施設数	実施数	実施率(%)	不適合数
病院	19	20	105.2	1
診療所(歯科診療所含む)	435	82	18.9	27
計	454	102	22.4	28

※施設数は平成31年3月31日現在

※実施数は、土浦保健所実施分を除く。

医師・歯科医師・薬剤師届出数

平成30年12月31日現在
(単位：人)

市町名	医師	歯科医師	薬剤師	計
龍ヶ崎市	102	52	131	285
取手市	205	68	156	429
牛久市	171	63	192	426
守谷市	104	55	153	312
稲敷市	33	16	34	83
美浦村	8	9	14	31
阿見町	148	42	108	298
河内町	0	3	0	3
利根町	8	6	6	20
計	779	314	794	1,887

注 医師・歯科医師・薬剤師数は、平成30年12月31日現在実施の厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」による医療施設の従事者である。

保健師・助産師・看護師・准看護師数（就業地）

平成30年末現在（単位：人）

市町名	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
龍ヶ崎市	30(11)	27	403	128	588(11)
取手市	43	31	722	177	973
牛久市	26	46	791	141	1,004
守谷市	25	42	468	102	637
稲敷市	14	1	278	160	453
美浦村	5	1	81	58	145
阿見町	28	31	697	86	842
河内町	5	-	6	10	21
利根町	10	-	25	13	48
計	186(11)	179	3,471	875	4,711(11)

注 保健師・助産師・看護師・准看護師数は、平成30年12月31日現在実施の業務従事者届による。なお、本表保健師の（ ）内は保健所保健師の再掲である。

医療関係従事者免許申請状況

1 国家免許

令和元年度

種別	区分	免 許	籍訂正・書換交付	再 交 付	登録まつ消	計
医 師		12	9	1	0	22
歯 科 医 師		4	2	0	4	10
臨床検査技師		16	3	0	0	19
診療放射線技師		12	2	1	0	15
保 健 師		19	14	0	0	33
助 産 師		2	3	1	0	6
看 護 師		190	86	4	0	280
理学療法士		43	6	0	0	49
作業療法士		22	9	2	0	33
視能訓練士		1	0	0	0	1
計		321	134	9	4	468

2 県知事免許

令和元年度

種別	区分	免 許	籍訂正・ 書換交付	再交付	登録まつ消	計
准看護師	当保健所籍	35	4	2	0	41
	当所受付 県内他所処理	0	4	1	0	5
	県外籍	0	2	1	0	3
	計	35	10	4	0	49

管内救急医療体制の現状

令和2年3月31日現在

市町名	救急告示施設			救急協力施設			初期救急医療体制
	病院	診療所	計	病院	診療所	計	
龍ヶ崎市	1	-	1	1	2	3	在宅当番医対応
取手市	6	-	6	-	5	5	取手北相馬休日夜間 緊急診療所対応
牛久市	2	-	2	-	5	5	在宅当番医対応
守谷市	2	-	2	1	1	2	取手北相馬休日夜間 緊急診療所対応
稲敷市	1	-	1	-	1	1	在宅当番医対応
美浦村	1	-	1	-	-	-	在宅当番医対応
阿見町	1	-	1	-	-	-	在宅当番医対応
河内町	-	-	-	-	-	-	在宅当番医対応
利根町	-	-	-	-	-	-	取手北相馬休日夜間 緊急診療所対応
計	14	-	14	2	14	16	

〈二次救急医療体制〉（病院群輪番制）

○稲敷地域 → 龍ヶ崎市，牛久市，稲敷市，美浦村，阿見町，河内町

- 参加病院
- ・龍ヶ崎済生会病院
 - ・牛久愛和総合病院
 - ・つくばセントラル病院
 - ・美浦中央病院

○常総地域 → 取手市，守谷市，利根町

- 参加病院
- ・JAとりで総合医療センター
 - ・東取手病院
 - ・宗仁会病院
 - ・取手北相馬保健医療センター医師会病院
 - ・守谷慶友病院
 - ・総合守谷第一病院（・きぬ医師会病院・水海道さくら病院）（常総市）

人口動態総覧(平成30年)

(人)

	日本人人口	出生					死亡				自然増			
		総数	男	女	出生率 (人口千対)	出生の 性比 (女100)	総数	男	女	死亡率 (人口千対)	総数	男	女	増加率 (人口千対)
総数	454,116	2,891	1,491	1,400			4,751	2,564	2,187		△1,860	△1,073	△787	
龍ヶ崎市	75,367	458	232	226	6.1	102.7	729	382	347	9.7	△271	△150	△121	△3.6
取手市	103,933	619	307	312	6.0	98.4	1,214	656	558	11.7	△595	△349	△246	△5.7
牛久市	83,123	566	294	272	6.8	108.1	710	390	320	8.5	△144	△96	△48	△1.7
守谷市	66,112	607	321	286	9.2	112.2	400	220	180	6.1	207	101	106	3.1
稲敷市	39,912	161	90	71	4.0	126.8	626	331	295	15.7	△465	△241	△224	△11.7
美浦村	14,699	79	42	37	5.4	113.5	196	107	89	13.3	△117	△65	△52	△8.0
阿見町	46,916	324	167	157	6.9	106.4	522	284	238	11.1	△198	△117	△81	△4.2
河内町	8,594	36	15	21	4.2	71.4	136	75	61	15.8	△100	△60	△40	△11.6
利根町	15,460	41	23	18	2.7	127.8	218	119	99	14.1	△177	△96	△81	△11.4

	乳児死亡				新生児死亡		死産					
	総数	男	女	死亡率 (出生千対)	総数	死亡率 (出生千対)	総数		自然死産		人工死産	
							実数	死産率 (出産千対)	実数	死産率 (出産千対)	実数	死産率 (出産千対)
総数	4	2	2		1		63		32		31	
龍ヶ崎市	1	-	1	2.2	1	2.2	7	15.1	2	4.3	5	10.8
取手市	2	1	1	3.2	-	-	16	25.2	7	11.0	9	14.2
牛久市	1	1	-	1.8	-	-	10	17.4	5	8.7	5	8.7
守谷市	-	-	-	-	-	-	13	21.0	9	14.5	4	6.5
稲敷市	-	-	-	-	-	-	5	30.1	4	24.1	1	6.0
美浦村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
阿見町	-	-	-	-	-	-	8	24.1	4	12.0	4	12.0
河内町	-	-	-	-	-	-	1	27.0	-	-	1	27.0
利根町	-	-	-	-	-	-	3	68.2	1	22.7	2	45.5

	周産期死亡				婚姻		離婚	
	総数	妊娠満 22週以後 の死産	早期 新生児 死亡	周産期 死亡率 (出産千対)	件数	婚姻率 (人口千対)	件数	離婚率 (人口千対)
総数	12	11	1		1,790		774	
龍ヶ崎市	2	1	1	4.4	269	3.6	123	1.63
取手市	2	2	-	3.2	399	3.8	168	1.62
牛久市	2	2	-	3.5	338	4.1	150	1.80
守谷市	3	3	-	4.9	359	5.4	99	1.50
稲敷市	-	-	-	-	117	2.9	74	1.85
美浦村	-	-	-	-	20	2.3	18	2.09
阿見町	1	1	-	23.8	37	2.4	21	1.36
河内町	-	-	-	-	58	3.9	34	2.31
利根町	2	2	-	6.1	193	4.1	87	1.85

平成30年茨城県人口動態統計(確定数)の概況(茨城県厚生総務課)から

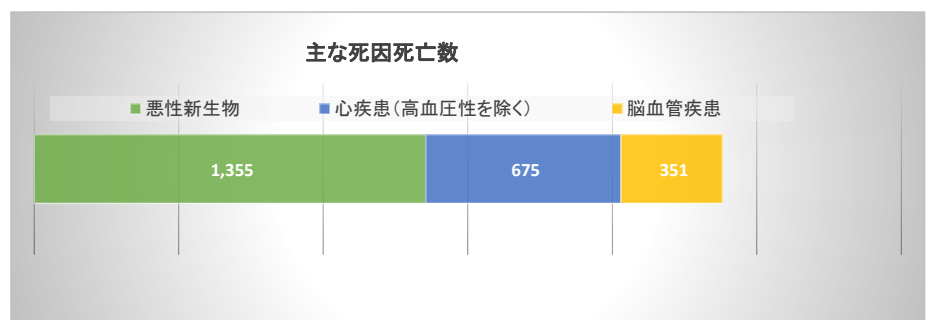
平成30年 主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対)・市町村別

死因	龍ヶ崎市		取手市		牛久市		守谷市		稲敷市	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
悪性新生物	219	290.6	343	330.0	221	265.9	129	195.1	152	380.8
食道	2	2.7	15	14.4	7	8.4	7	10.6	7	17.5
胃	31	41.1	37	35.6	24	28.9	15	22.7	24	60.1
結腸	13	17.2	31	29.8	14	16.8	10	15.1	12	30.1
直腸S字結腸移行部及び直腸	9	11.9	18	17.3	11	13.2	5	7.6	7	17.5
肝及び肝内胆管	16	21.2	22	21.2	6	7.2	6	9.1	14	35.1
胆のう及び胆道	8	10.6	15	14.4	12	14.4	8	12.1	10	25.1
膵	15	19.9	39	37.5	22	26.5	18	27.2	14	35.1
気管, 気管支及び肺	47	62.4	58	55.8	49	58.9	17	25.7	30	75.2
乳房	10	26.4	18	34.1	9	21.4	11	33.6	2	10.0
子宮	5	13.2	3	5.7	8	19.0	3	9.2	2	10.0
白血病	2	2.7	10	9.6	4	4.8	3	4.5	3	7.5
(再掲)大腸の悪性新生物	22	29.2	49	47.1	25	30.1	15	22.7	19	47.6
心疾患(高血圧性を除く)	95	126.0	175	168.4	105	126.3	70	105.9	73	182.9
脳血管疾患	66	87.6	80	77.0	58	69.8	27	40.8	73	182.9

死因	美浦村		阿見町		河内町		利根町		管内	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
悪性新生物	55	374.2	135	287.7	36	418.9	65	420.4	1,355	298.4
食道	1	6.8	4	8.5	1	11.6	1	6.5	45	9.9
胃	4	27.2	18	38.4	2	23.3	6	38.8	161	35.5
結腸	7	47.6	13	27.7	3	34.9	4	25.9	87	19.2
直腸S字結腸移行部及び直腸	3	20.4	6	12.8	1	11.6	1	6.5	61	13.4
肝及び肝内胆管	2	13.6	8	17.1	2	23.3	3	19.4	79	17.4
胆のう及び胆道	3	20.4	9	19.2	3	34.9	7	45.3	75	16.5
膵	7	47.6	15	32.0	3	34.9	7	45.3	140	30.8
気管, 気管支及び肺	12	81.6	29	61.8	10	116.4	18	116.4	270	59.5
乳房	-	-	3	12.7	1	22.9	1	12.7	273	60.1
子宮	1	13.9	2	8.5	-	-	2	25.4	26	5.7
白血病	1	6.8	1	2.1	-	-	1	6.5	25	5.5
(再掲)大腸の悪性新生物	10	68.0	19	40.5	4	46.5	5	32.3	168	37.0
心疾患(高血圧性を除く)	22	149.7	81	172.6	25	290.9	29	187.6	675	82.6
脳血管疾患	11	74.8	46	98.0	11	128.0	15	97.0	351	77.3

平成30年茨城県人口動態統計(確定数)の概況から作成

(注)「乳房」及び「子宮」の死亡数は、女子の数値である。死亡率は女子人口10万対の率である。



3 衛生課

1 環境衛生

- (1) 環境衛生関係営業施設の許認可事務及び理・美容所の監視指導を実施し、施設基準の確認並びに衛生上必要な指導を行った。
- (2) 家屋内外に発生する衛生害虫又は不快害虫の相談に対し、害虫の同定、駆除業者の紹介、生活指導等を行った。
- (3) レジオネラ症と診断した医師からの届出や入浴施設からの相談に応じ、保健指導課や監視指導課と連携して立入調査を実施し、衛生指導を行い、レジオネラ症の予防対策を講じた。
- (4) 理・美容業の営業者に対し、店舗の衛生管理の徹底を図るため講習会を実施した。

2 水道

- (1) 水道施設の設置者に対し、施設の適切な衛生管理を指導した。
- (2) 一般井戸水使用者に対して衛生指導を行うとともに上水道加入の促進を図った。
- (3) 水道事業体及び自己水源を有する水道施設への立入検査を実施し、水道施設の実態調査及び指導を行った。

3 食品衛生

- (1) 飲食店等食品営業施設の許可、監視指導を行うとともに、食品衛生推進員の自主活動を促進し、飲食に起因する危害の発生防止に努めた。
- (2) 集団給食施設に対し、腸管出血性大腸菌O157等による食中毒の発生防止のため、食品の取扱いや施設の改善指導を行った。
- (3) 管内に流通する食品の収去検査を行い、その安全性を確認するとともに、営業者の自主検査の促進を図った。
- (4) 食品衛生講習会等において、特に、アニサキス等の寄生虫、食肉の生食のリスクやノロウイルスによる食中毒予防対策を周知するとともに食品衛生思想の普及向上に努めた。
- (5) 食品の安全に関する正確な情報を提供するため、市町等が主催するイベントに合わせ、食品衛生フェア等を開催し、食の安全に関する住民の不安軽減を図った。
- (6) 調理師、製菓衛生師について、試験、免許事務を行った。
- (7) 土浦保健所監視指導課と協力し、食品に関するリスクコミュニケーションを実施し、消費者等との相互理解を推進した（再編前に実施）。
- (8) 食品衛生法の改正により HACCP に沿った衛生管理が制度化されたことから、主として小規模の飲食店営業事業者を対象とした、「HACCP の考え方を取り入れた衛生管理」について講習会を開催した。

4 薬 事

- (1) 医薬品の有効性及び安全性を確保するため、薬局等に対し、医薬品の適正な保管管理について指導を行った。
- (2) 毒物劇物による保健衛生上の危害防止のため、毒物劇物営業並びに業務上取扱者に対し、適正な保管管理及び譲渡について指導を行った。
- (3) 麻薬等取扱施設に対し、立入検査を実施し、麻薬等の適正な取扱について指導を行った。
- (4) 覚醒剤等の薬物乱用を防止するため、薬物乱用防止対策班による講習会等並びに薬物乱用防止指導員と協力して地域啓発活動を実施した。
- (5) けし・大麻の不正栽培防止対策として管内をパトロールし、自生けし・大麻の発見・除去に努めた。

5 血液対策

- (1) 血液需要の増加に対応するため、管内市町並びに血液センターとの連携を図り、献血目標の達成、献血思想の普及に努めた。
- (2) 白血病や再生不良性貧血等の難治性血液疾患に対する有効な治療法である骨髄移植を推進するため、骨髄バンクに関する知識の普及に努めたほか、献血に併せてドナー登録会を実施した。

環境衛生関係営業許可及び施設検査指導状況

平成31年度

種 別	区 分	施 設 数			施設検査 指導件数	
		31年度当初	開 業	廃 業		現 在 数
旅 館		59	3	4	58	69
興 行 場		10	0	0	10	0
公 衆 浴 場		60	1	0	61	63
理 容 所		484	5	11	478	67
美 容 所		840	35	20	855	148
ク リ ー ニ ン グ 所		383	2	4	381	42
特 定 建 築 物		99	1	1	99	14
プ ー ル		20	0	1	19	14
登 録 営 業 所		46	8	1	47	9
温 泉		3	0	0	3	0
計		2,004	55	48	2,011	426

環境衛生関係免許申請件数

種 別	区 分	申 請	書 換	再 交 付
		ク リ ー ニ ン グ 師 免 許	5	0

衛生害虫等苦情相談件数

相 談 件 数	内 容	
10 件	アタマジラミ	1 件
	タカラダニ	2 件
	蚊	2 件
	ノミ	2 件
	ヒル	1 件
	ネズミ	1 件
	毛虫	1 件

水道施設，給水の状況

平成31年度

種別 市町名	施設名				総人口	計画給水人口	給水人口	普及率 (%)	施設数		
	上水道	簡易水道		専用 水道					簡易専用 水道	小規模 水道	小簡易 専用 水道
		公営	組合								
龍ヶ崎市	(1)	-	2	8	76,867	58,420	61,517	80.0%	68	252	26
取手市	(1)	-	-	14	104,718	130,280	100,393	95.9%	116	155	63
牛久市	(1)	-	-	13	84,696	54,608	78,850	93.1%	63	116	71
守谷市	1	-	-	2	68,240	68,240	66,421	97.3%	56	14	14
稲敷市	1	-	-	3	40,230	43,182	28,712	71.4%	45	147	22
河内町	1	-	-	-	8,553	10,200	8,027	93.9%	8	-	4
利根町	(1)	-	-	-	15,544	23,200	15,460	99.5%	13	3	4
阿見町	1	-	-	7	47,581	44,387	40,947	86.1%	71	42	42
美浦村	1	-	-	2	14,714	17,530	14,062	95.6%	15	50	5
計	4	0	2	49	461,143	450,047	414,389	90.6%	455	779	251
茨城県					2,870,883	3,101,592	2,719,874	94.7%			

- (注) 1. 上水道 () は県南水道企業団加入市町
 2. 普及率は平成31年3月31日現在
 3. 施設数は平成31年3月31日現在

水道水定期水質検査等実施状況

種別	区分	施設数	立入検査 件数	水質検査 件数	適合件数	不適合件数	適合率 (%)
上水道		4	-	251	239	12	95.2%
簡易水道	公営	-	-	0	0	0	-
	組合	2	2	12	12	0	100.0%
専用水道		40	-	142	139	3	97.9%
簡易専用水道		369	-	324	294	30	90.7%
小規模水道		687	-	478	395	83	82.6%
小簡易専用水道		204	-	50	49	1	98.0%
計		1,306	2	1,257	1,128	129	89.7%

- (注) 1. 施設数は平成31年3月31日現在
 2. 立入検査件数は平成31年度実績
 3. 水質検査件数，適合件数，不適合件数及び適合率は平成30年度実績

平成31年度食品営業申請，許可及び監視指導件数

食品営業申請，許可の状況

(令和2年3月31日)

業 種	前年度 末 施設数 (ア)	10月 末 施設数 (イ)	11月 当初 施設数 *1 (ウ)	申 請 数				許 可 数		未許可 件数	不許可 数*2	廃業数 (オ)	現在数	監視 すべき 件数 (カ)	監視 件数 (キ)	監視率 % (キ)/(カ)	改善 命令等 件数
				新 規		更 新		新規 (エ)	更新								
				前年度 繰越分	本年度 受付分	前年度 繰越分	本年度 受付分										
飲食店営業	2,813	2,837	3,350	7	456	1	392	456	391	7	2	489	3,291	813	1,082	133.1	
菓子製造業	344	361	409	1	48		65	49	65			39	402	339	264	77.9	
乳処 理 業	4	4	4		1			1				1	4	3	2	66.7	
乳製品製造業	10	11	16		2		3	2	3			1	16	9	10	111.1	
集 乳 業													0				
魚介類販売業	363	358	414		32		40	31	40	1		34	416	90	123	136.7	
魚介類せり売業													0				
魚肉ねり製品製造業													0				
食品の冷凍又は冷蔵業	22	22	28		1		4	1	4			2	27	22	20	90.9	
缶詰又はびん詰食品製造業			4										4		1		
喫茶店営業	422	434	513		45		55	43	55	2		42	502	89	85	95.5	
あん類製造業	1	1	2										2	1		0.0	
アイスクリーム類製造業	65	68	74		16		10	16	10			17	70	15	36	240.0	
乳類販売業	602	600	702		47		96	44	96	3		57	691	123	157	127.6	
食肉処 理 業	30	30	36					3	3				36	28	24	85.7	
食肉販売業	384	382	447		36		53	34	53	2		37	446	91	136	149.5	
食肉製品製造業	9	9	10										10	9	4	44.4	
乳酸菌飲料製造業	1	1	1										1	1		0.0	
食用油脂製造業	4	5	7		2		2	2	2				8	4	3	75.0	
マーガリン又はショートニング製造業			1					1	1				1		4		
みそ製造業	14	12	14				5		5			4	12	14	10	71.4	
醬油製造業	1	1	2										2	1	1	100.0	
ソース製造業	2	2	3										3	2		0.0	
酒類製造業	8	8	9				2		2			1	8	8	2	25.0	
豆腐製造業	14	13	17				3		3			1	17	14	14	100.0	
納豆製造業	3	3	3				1		1				3	2	4	200.0	
めん類製造業	12	12	19		1		3	1	3			1	19	12	17	141.7	
そうざい製造業	57	59	71		4		10	3	10	1		1	71	56	48	85.7	
添加物製造業	13	12	26				4		4			1	26	13	8	61.5	
清涼飲料水製造業	9	9	11				1		1				11	9	4	44.4	
氷雪製造業	3	4	5		1			1					5	3	6	200.0	
氷雪販売業	6	6	7										7	1		0.0	
計	5,216	5,264	6,205	8	692	1	753	684	752	16	2	728	6,111	1,772	2,065	116.5	0

*1 R1.11.1付保健所再編

*2 申請の取り下げ件数：2件

食品衛生（行商，販売，製造）許可申請件数

平成31年度

営業の種類		申請		許可件数	未許可件数	不許可件数	廃業件数	年度末許可件数
		前年度繰越件数	本年度受付件数					
行商	新規	0	0	0	0	0	0	0
	更新	0	0	0	0	0		
販売業	新規	1	142	141	2	0	157	624
	更新	0	77	77	0	0		
製造業	新規	1	5	6	0	0	5	61
	更新	0	7	7	0	0		
計	新規	2	147	147	2	0	162	685
	更新	0	84	84	0	0		

免許関係申請件数

種類	件数	
製菓衛生師 免許	免許	6
	書換交付	1
	再交付	1
	計	8
調理師 免許	免許	79
	書換交付	23
	再交付	12
	計	114

食鳥処理事業関係申請件数

種類	件数
事業許可申請	0
確認規定認定申請	0

平成31年度食品衛生相談状況

事 項	区 分	受 理 件 数	相 談 者 内 訳		相 談 形 式			処 理	
			営 業 者	消 費 者	面 談	電 話	文 書	試 験 検 査 を 要 した 件 数	行 政 措 置 を 要 した 件 数
不良食品等相談関係	腐敗変敗関係	29	12	17	1	26	2	0	29
	異物混入関係	37	27	10	3	26	8	0	37
	表示関係	9	4	5	0	9	0	0	9
	器具及び 容器包装関係	2	0	2	0	2	0	0	2
	添加物関係	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	26	14	12	4	20	2	0	25
	小 計	103	57	46	8	83	12	0	102
施設等関係相談	施設の衛生 状態関係	15	3	12	0	15	0	0	15
	そ 族, 昆虫関係	7	1	6	0	6	1	0	7
	従業員の 衛生関係	13	7	6	1	11	1	0	13
	小 計	35	11	24	1	32	2	0	35
施設	の排水等 関係	1	0	1	0	1	0	0	1
そ の 他 の 相 談	1,394	1,022	372	1,266	118	10	0	1,394	
合 計	1,533	1,090	443	1,275	234	24	0	1,532	

平成31年度集団給食施設監視指導状況

区 分	事 項	施 設 数 (年度末)	監 視 指 導 延 施 設 数	処 分 件 数		
				改 善 命 令	営 業 停 止 処 分	そ の 他 (指 導 票)
学 校		25	8	0	0	0
病 院 診 療 所		6	5	0	0	0
事 業 所		1	1	0	0	0
そ の 他		89	37	0	0	0
計		121	51	0	0	0

平成31年度食品衛生講習会開催状況

内 容	対 象			
	消 費 者	営 業 者	そ の 他	計
開 催 回 数	0	12	12	24
参 加 人 数	0	1,450	226	1,676

薬事関係の登録及び監視等の状況

(平成31年度)

区 分	業 種	前年度末施設等数 ア 施設	申 請 数					許可登録数		廃 止 ウ 施設	現 在 施 設 等 数 ア+イ+ウ 施設	監 視 ・ 立 入 検 査 回 数 回	監 視 ・ 立 入 検 査 率 %
			新 規	更 新	変 更	再 交 付	書 換 え 交 付	新 規	更 新				
			件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数				
医薬品医療機器等法	薬 局 開 設	170	31	25	560		4	31	25	4	197	92	46.7%
	薬 局 製 剤 製 造 販 売 業	7	1								8	1	12.5%
	薬 局 製 剤 製 造 業	※ 7									※ 8	1	12.5%
	薬 局 製 剤 製 造 承 認												
	店 舗 販 売 業	72	16	8	261			16	8	5	83	42	50.6%
	卸 売 販 売 業	28	7	1	1			7	1	3	32	13	40.6%
	特 例 販 売 業												
	高度管理医療機器販売・貸与業	177	47	16	88		3	47	16	12	212	106	50.0%
	管理医療機器販売業・貸与業	1,063	135		65	1	1			41	1,022	71	6.9%
	販 売 従 事 登 録		33			1	6	33					
小 計	1,517	270	50	975	2	14	134	50	65	1,554	326	21.0%	
毒物劇物取締法	毒物劇物製造業・輸入業	17	6	1	4			6	1		23	11	47.8%
	毒物劇物販売業	152	34	27	29		1	34	27	5	181	96	53.0%
	業 務 上 取 扱 者	7	2					2			9	4	44.4%
	小 計	176	42	28	33	0	1	42	28	5	213	111	52.1%
麻薬及び向精神薬取締法	管理	※ 28	4				1			4	※ 28		
	施用	※ 471	63				71			61	※ 473		
	小 売	136	3		15		3			3	136	89	65.4%
	卸 売	1									1	2	200.0%
	研 究	1									1		0.0%
	麻 薬 施 用 機 関	125									125	19	15.2%
	向精神薬試験研究施設設置者	4	1								4		0.0%
小 計	766	71	0	15	0	75	0	0	68	768	110	14.3%	
覚醒剤取締法	覚 醒 剤 原 料 取 扱 者	2									2		0.0%
	覚 醒 剤 原 料 研 究 者	1									1		0.0%
	覚 醒 剤 研 究 者												
	小 計	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0.0%
合 計		2,462	383	78	###	2	90	176	78	138	2,538	547	21.6%

① 麻薬施用者の現在数は県内での出入があるので、ア+イ+ウ に一致しない。

② ※ は施設数計より除く。

③ 麻薬取扱者及び覚醒剤原料取扱者の更新申請分の許可登録数は繰り越し。

麻薬立入検査及び廃棄立会件数

令和元年度

施設区分 業務区分	病 院	診療所	研究	小売業	動物診療 施設	計
立 入 検 査	17	2	0	89	0	108
廃 棄 立 会	18	2	0	62	2	84

けし，大麻の指導件数

種 類 区 分	件 数	本 数
け し	8	4,918
大 麻	1	32

薬物乱用防止のための講習会

対象者	食品等営業者	学 生	一般住民	計
回 数	-	4	-	4
参 加 人 員	-	500	-	500

薬物乱用防止啓発活動

事 項	内 容	摘 要
「ダメ。ゼッタイ。」 普 及 運 動	令和元年6月22日(土) 626ヤング街頭キャンペーン (龍ヶ崎市：ショッピングセンターサプラ)	啓発対象者数 2,000名 参加団体 15団体 参加者 112名
麻薬・覚醒剤 乱 用 防 止 運 動	令和元年10月15日(火) 守谷市 関東鉄道・TX守谷駅 (茨城教育の日一斉キャンペーン)	300名
	令和元年11月2日(土) 稲敷市 新利根総合運動公園 (第15回稲敷市文化祭)	500名
	令和元年11月3日(日) 牛久市 中央生涯学習センター (第29回うしくWaiワイまつり)	1,000名
	令和元年11月2日(土) 取手市 取手緑地運動公園 (第38回とりで産業まつり)	1,500名

令和元年度市町村別献血者確保状況（移動採血車）

市町名	配車予定 台数 台	稼働台数 台	献血者数			合計 人	1台当り 献血者数 人／1台
			200ml 人	400ml 人	成分献血 人		
龍ヶ崎市	33	34	73	1,405		1,478	43.5
取手市	21	22	53	971		1,024	46.5
牛久市	18	18	84	672		756	42.0
守谷市	11	25	20	1,165		1,185	47.4
稲敷市	10	13	7	569		576	44.3
美浦村	2	4	1	149		150	37.5
阿見町	2	12	3	642		645	53.8
河内町	2	2	0	61		61	30.5
利根町	2	2	1	50		51	25.5
計	101	132	242	5,684		5,926	44.9
茨城県	1,376	1,289	2,509	50,916	29,569	82,994	

(注) 茨城県全体の献血者数は、献血ルームでの実績も含まれる。

3 監視指導課

令和元年1月1月から県内保健所が再編・統合され、竜ヶ崎保健所に監視指導課が設置された。これまで土浦保健所監視指導課が担っていた業務を引き継ぐとともに、衛生課の業務を一部引き継いだ。

主たる業務は、管轄区域の食品衛生、環境衛生及び菓事の各法令に関する施設に対して監視指導を行うとともに、必要に応じ、収去検査や現場検査などの科学的知見に基づく指導を実施した。

1 環境衛生

(1) 旅館業

旅館業法に基づく立入検査を実施し、施設全体の衛生管理の向上を図った。また、浴槽水の適正管理について指導した。

(2) 公衆浴場

レジオネラ症発生防止のための対策について「公衆浴場における衛生等管理要領」及び「茨城県公衆浴場法施行条例」に基づく指導を行った。

さらに、浴槽水については、A T Pの測定結果も参考にしながら衛生管理の適正化に向けた指導を行った。

また、酵素風呂・岩盤浴等の水を使用しない公衆浴場に対しては、「酵素風呂・岩盤浴等施設に対する監視指導指針」に基づく適正な管理について指導した。

(3) 遊泳用プール

茨城県遊泳用プール衛生指導要綱に基づく立入検査を実施し、プール水の水質管理を中心に施設全体の衛生管理の向上を図った。

(4) クリーニング所

クリーニング業法に基づく立入検査を実施し、施設設備や洗濯物取扱いの衛生管理の向上を図った。

(5) 特定建築物

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき、店舗等について立入調査を行い、衛生指導を実施した。

2 食品衛生

(1) 一般の監視

食品衛生上の危害発生の防止を図るため、毎年度作成される「茨城県食品衛生監視指導計画」に基づき食品製造業等施設や給食施設等の監視指導を実施するとともに、自主的な衛生管理の向上を図った。

(2) 食品の収去検査

食の安全を図るため、県内に流通している食品の残留農薬検査、食品添加物、動物用医薬品、アレルギー及び細菌等の検査を実施した。

- (3) 年末食品一斉取締に係る収去検査
食中毒の予防を図るため、管内の製造業が製造・販売している洋生菓子の検査を実施した。

3 薬事関係

- (1) 薬局，医薬品販売業等
薬局，医薬品販売業等における医薬品の安全性及び有効性の確保並びに取扱いの適正化を図るため，医薬品医療機器等法に基づく監視指導の強化に努めた。
- (2) 毒物劇物営業者等
毒物劇物による事故防止及び取扱いの適正化を図るため，毒物及び劇物取締法に基づき，関係施設における保管・管理状況，譲渡手続き，危害防止規定等について確認し，必要な指導を行った。
- (3) 麻薬，向精神薬，覚せい剤原料取扱い施設
病院や薬局など麻薬，向精神薬，覚せい剤原料取扱い施設に立入調査を行い，適正な管理等について指導を行った。

環境衛生関係施設監視件数

(令和元年11月～令和2年3月)

種 別	※施設数	監視件数
旅 館 業	59	15
興 行 場	10	0
公 衆 浴 場	60	30
ク リ ー ニ ン グ 所	67	13
特 定 建 築 物	100	13
遊 泳 用 プ ー ル	20	5
合 計	316	76

※令和元年11月1日現在の数

環境衛生関係施設検査件数

(令和元年11月～令和2年3月)

種 別	現 場 検 査		収 去 検 査
	残留塩素	A T P	レシ ^ト オネ ^ラ 属 菌
旅 館	10	0	0
公 衆 浴 場	20	29	0
遊 泳 用 プ ー ル	8	2	0

食品衛生法に基づく施設の監視状況（令和元年11月～令和2年3月）

業 種（ 施 設 ）		対象施設数	監視件数
飲食店営業	一般食堂・レストラン等*		23
	仕出し屋・弁当屋	161	20
	旅館	41	7
	露店営業*		0
	自動車営業*		0
	自動販売機*		0
	その他*		60
	小計		110
	菓子（パンを含む。）製造業	409	74
	乳処 理 業	4	0
	特別牛乳さく取処 理 業		0
	乳製 品 製 造 業	16	2
	集 乳 業		0
販売業	店 舗 *		15
	自 動 車 営 業 *		0
	包 装 魚 介 類 *		7
	小 計		22
	魚 介 類 せ り 売 業		0
	魚 肉 ね り 製 品 製 造 業		0
	食 品 の 冷 凍 又 は 冷 蔵 業	28	4
	か ん 詰 又 は び ん 詰 食 品 製 造 業 （ 上 記 又 は 下 記 以 外 ）	4	0
喫茶店 営業	自 動 販 売 機 *		10
	そ の 他 *		5
	小 計		15
	あ ん 類 製 造 業	2	0
	ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業	74	6
販売業	自 動 販 売 機 *		0
	そ の 他 *		25
	小 計		25
	食 肉 処 理 業	36	2
販売業	店 舗		16
	包 装 食 肉		9
	小 計		25
	食 肉 製 品 製 造 業	10	2
	乳 酸 菌 飲 料 製 造 業	1	0
	食 用 油 脂 製 造 業	7	0
	マ ー ガ リ ン 又 は シ ョ ー ト エ ン グ 製 造 業	1	2
	み そ 製 造 業	14	1
	醬 油 製 造 業	2	1
	ソ ー ス 類 製 造 業	3	0
	酒 類 製 造 業	9	1
	豆 腐 製 造 業	17	5
	納 豆 製 造 業	3	1
	め ん 類 製 造 業	19	3
	そ う ざ い 製 造 業	71	9
	添 加 物 製 造 業	26	0
	食 品 の 放 射 線 照 射 業		0
	清 涼 飲 料 水 製 造 業	11	0
	氷 雪 製 造 業	5	3
	氷 雪 販 売 業 *		0
	計		313

*対象外施設を含むため、対象施設数は省略する。
施設数は令和元年11月1日現在の数

茨城県食品衛生条例に基づく施設の監視件数

(令和元年11月～令和2年3月)

業種	対象施設数	監視件数
行商*		0
そうざい・弁当類販売業*		28
製造業等	漬物製造業	32
	魚介類加工業	6
	そうざい半製品製造業	5
	液卵製造業	1
計	44	34

*対象外施設を含むため、対象施設数は省略する。施設数は令和元年11月1日現在の数

給食施設衛生管理検証事業

(令和元年11月～令和2年3月)

監視件数	6
A T P ふき取り件数	60

違反食品等処理 (令和元年11月～令和2年3月)

6件

食品関係の収去検査 (令和元年11月～令和2年3月)

検査の種類	対象食品	検体数	適検体数	不適検体数	
輸入食品の残留農薬試験検査	輸入野菜	6	6	0	
食品中に含まれるアレルギー検査	乳、卵及びえび又はかにの原材料表示のない加工食品	6	6	0	
農産物漬物の試験検査	食品添加物 農産物漬物	5	5	0	
輸入食品の試験検査	食品添加物	ワイン, 菓子	2	2	0
	細菌検査	食肉製品, 冷凍食品	10	10	0
		微生物学的成分規格の定めがない食品	4	3	1
動物用医薬品	食肉, はちみつ, エビ	9	9	0	
監視指導等に伴う検査 (年末食品一斉取締)	洋生菓子等	10	10	0	
加工食品の放射性物質試験検査	牛乳, 飲料水, 一般食品	6	6	0	

薬事関係施設等監視件数

業 態	※業態数	監視件数
薬 局	196	27
薬 局 医 薬 品 製 造 業	8	0
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業	8	0
店 舗 販 売 業	81	12
卸 売 販 売 業	34	7
特 例 販 売 業	0	0
高度管理医療機器等販売業	210	37
高度管理医療機器等貸与業	73	9
小 計	610	92
毒 物 劇 物 製 造 業	16	8
毒 物 劇 物 輸 入 業	7	2
毒 物 劇 物 販 売 業	184	36
特 定 毒 物 研 究 者	11	3
業 務 上 取 扱 者	2	1
小 計	220	50

※令和元年11月1日現在の数

4 健康増進課

1 健康づくり推進事業

健康いばらき21プランの普及啓発

「健康いばらき21プラン」に基づき、住民の健康づくりを推進するため市町村や栄養士会等関係機関との連携を図りながら事業を推進した。

(1) 健康づくり支援店推進事業

健康に配慮された食事や快適な食事環境に対する県民ニーズが高まる中、生活習慣病が気になる人や高齢者が健康でかつ満足度の高い食生活を送れるように食環境の整備を図った。

登録店舗 21件

(2) 受動喫煙防止対策

公共施設等の受動喫煙防止対策を推進するため禁煙認証ステッカーを交付し禁煙施設の拡大を図った。(付表1)

なお、平成16年5月から開始された当該「茨城県禁煙認証制度」は、令和2年3月31日をもって廃止となった。

(3) いばらきヘルスロードの普及啓発

ヘルスロードのコースの指定

管内累計 55コース 225.0km

2 栄養指導

県民の健康増進を図るため給食施設の指導を実施するとともに、栄養、食生活に関わる専門職及び食生活改善推進員等のボランティアの資質向上並びに組織強化を図った。

(付表2)

(1) 関係団体主催による会議や研修会において指導助言を行った。

ア 管内栄養士協議会研修	2回	参加延べ人数	80名
イ 管内在宅栄養士会研修	1回	参加延べ人数	13名

(2) 給食施設指導・栄養管理者指導を行った。

ア 個別指導(巡回)	37施設		
イ 集団指導	3回	延べ	132施設
ウ 施設管理者等研修会	1回	参加人数	36名

3 栄養士免許申請

免許申請時に管理栄養士免許取得について指導した。

(免許申請69件、書換え交付申請28件、再交付申請3件)

管理栄養士免許審査事務

(免許申請28件、訂正・書換え交付申請9件、再交付申請0件)

4 健康増進事業

健康増進法に基づき市町村が行う保健事業が円滑かつ効果的に実施されるよう、関係機関との連携を図り事業の推進に努めた。

(1) 市町村支援

健康増進事業に関する情報提供や補助金申請についての指導を行い、事業の充実強化について支援した。

(2) 竜ヶ崎圏域 地域・職域連携推進連絡協議会の開催

開催日	令和 2 年 2 月 1 8 日 (火)
場 所	竜ヶ崎保健所 大会議室
内 容	議 題 1 生活習慣病予防・重症化予防及び糖尿病性腎症重症化予防の取り組みについて 2 健康づくりの取り組みについて 3 その他 (県の地域・職域連携推進協議会の今後の方針, 医師会等からの意見)
参加人員	3 7 名

(3) 竜ヶ崎圏域 地域・職域連携推進協議会 (実務者会議) の開催

地域保健と職域保健の連携により、健康情報の共有や協力体制を構築するため、地域・職域連携推進協議会のワーキンググループとして、職域保健と地域保健の実務担当者 (看護職や保健師等) の情報交換会を開催した。

開催日	令和 元 年 1 2 月 2 3 日 (月)
場 所	竜ヶ崎保健所 大会議室
内 容	議 題 1 健康経営から考える地域の健康づくり 2 地域保健・職域保健連携に関する情報交換
参加人員	3 4 名

5 総合がん対策の推進

がん予防・検診普及推進事業

近年、若い女性の罹患が増加している子宮頸がんを中心に、女性特有のがんに関する予防法や最新の情報について正しい知識の普及・啓発を図ることを目的に、次の講演会を計画したが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から次年度へ延期した。

開催 予 定 日	令和 2 年 3 月 5 日 (木)
場 所	地域医療連携センター 大会議室 (牛久市結束町)
内 容	「女性のがん予防 最新の話 題 ～子宮頸がんを中心に～」
講 師	社会医療法人若竹会 つくばセントラル病院 産婦人科 長 田 佳 世 先生
参加予定 人 員	16名 (参加申込者)

6 母子保健対策

母子保健を取り巻く環境は、少子化・核家族化の進行に伴い大きく変化している。心身ともに健やかな子を産み育てるため、思春期から妊娠・出産、乳幼児期を通して未熟児や児童の難病対策、児童虐待防止などの諸対策を進めた。

(1) 総合母子保健・福祉相談指導事業

ア 総合母子保健・福祉ネットワーク事業

保健所管内市町村の母子保健の推進及び発達障害児等の療育相談指導体制の強化を図るための会議を、保健所再編前 (対象：7市町) と再編後 (対象：9市町村) の2回開催した。

【連携会議】

実 施 内 容	出席者 (所属・職・人数)
令和 元 年 7 月 2 6 日 (金) ① 竜ヶ崎保健所管内母子保健担当者連携会議 (再編前) 1 乳幼児健診について 2 健やか親子 2 1 調査結果等について 3 母子保健対策に関する情報交換	管内市町母子保健主管課 保健師 1 7 県少子化対策課 保健師 1 保健所 事務 1, 保健師 1 <u>計 2 0 名</u>
令和 2 年 2 月 1 3 日 (木) ② 竜ヶ崎保健所管内母子保健担当者連携会議 (再編後) 1 母子保健事業の推進に関することについて 2 妊婦・乳児健診受診票変更の準備状況 3 母子保健対策に関する情報交換	管内市町村母子保健主管課 保健師 1 8 茨城県国保団体連合会 事務 2 県少子化対策課 保健師 1 保健所 事務 1, 保健師 2 <u>計 2 4 名</u>

イ 発達相談支援事業

市町の健診等で判定が困難な精神発達面の児の診断・判定を行い育児相談に応じた。

開催回数： 12回

スタッフ：小児科医，心理専門員，保健師

【相談児童内訳】 上段：実人員，下段：延人員

	0歳	1歳～ 2歳未満	2歳～ 3歳未満	3歳～ 4歳未満	4歳～ 5歳未満	5歳～ 6歳未満	6歳～ 7歳未満	7歳～	合計
男			3	8	5	6	2		24
			3	9	6	6	3		27
女				2	1	1	1		5
				2	1	1	1		5
計	0	0	3	10	6	7	3		29
	0	0	3	11	7	7	4		32

【相談経路】

内 訳	実人員
市町村から勧められた（乳幼児健康診査の結果で）	3
〃（その他）	2
医療機関から勧められた	
知人の紹介	
保育所・幼稚園・認定こども園等から勧められた	
児童相談所から勧められた	
学校から勧められた	
移動発達相談で勧められた	
その他（療育機関から勧められた）	24
計	29

【相談の内容】（主訴）

相談内容の内訳	実人員	延人員	相談内容の内訳	実人員	延人員
ことばの問題	17	18	多動・衝動性	4	4
コミュニケーションの問題	3	3	不注意		
社会性の問題	1	2	感覚過敏		
こだわり	1	2	運動発達	1	1
その他			・就学前健診の結果についての相談 ・全体的な発達の遅れ	2	2

【相談結果】（診断名）

相談結果内訳	実人員
広汎性発達障害	16
（再掲）自閉症（知的障害を伴う）	（16）
高機能自閉症（知的障害を伴わない）	
アスペルガー症候群	
レット症候群	
小児期崩壊性障害	
特定不能の広汎性発達障害	
注意欠陥多動性障害（疑い含む）	2
学習障害（疑い含む）	
精神遅滞（知的障害含む）	2
ことばの遅れ（言語発達遅滞含む）	1
その他（巧緻性障害，構音障害，境界知能，自閉傾向）	4
正常	2
診断保留	2

【指導結果】（当該期間内に指導を終結したケースについて記入）

相談指導の期間（回数）	実人員	終結の状況	実人員
1回 限り	22	指導により終結	20
2回以上で6ヶ月以内に終結	3	医療機関へつないで終結	9
6ヶ月以上1年未満	3	他関係機関へつないで終結	
1年以上			
2年以上	1	その他（具体的に）	
その他（具体的に）			
合計人員	29	合計人員	29

【事業従事者人数】（年間）

- ・雇い上げ職員：医師 12人 心理士 12人
- ・保健所職員：保健師 13人
- ・市町村職員等：保健師 7人 療育機関職員 15人

ウ 発達障害児早期発見推進事業

保育所や幼稚園の集団生活の中で子どもの発達障害に気づくために作成した「子どもの気になる行動確認マニュアル 保育所・幼稚園用」の活用を推進するため、保育士等に対する普及啓発を実施した。

(2) 新生児マスキング事業

先天性代謝異常等は、放置すると知的障害や発達遅滞等の重度障害等の要因となるため、新生児期に検査を実施して早期に発見し、早期治療へつなぐことが重要である。

検査の結果、要精密となった児童の保護者に対し、必要に応じて指導・支援を行った。

(3) 医療対策

ア 小児慢性特定疾病

小児慢性特定疾病に承認された児童に対し、医療費の負担軽減を図るため医療の給付を行った。(付表3)

イ 不妊治療費助成事業

不妊治療については、治療費が高額であり、その経済的負担が重いことから、費用一部を助成することにより不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図った。

【令和元年度 不妊治療費補助金市町別交付状況】

龍ヶ崎市	取手市	牛久市	守谷市	稲敷市	美浦村	阿見町	河内町	利根町	計
77	140	87	122	31	3	28	3	5	496

(4) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

慢性的な疾病により、長期にわたり療養を必要とする児童等とその家族に対し、講演、個別相談及び情報交換（土浦保健所、つくば保健所と共催）、ピア相談会等を行い、日常生活上での悩みや不安等の解消及び児童等の健康保持増進及び福祉の向上を図った。

【講演会】

開催日	令和2年1月30日(木)
場所	土浦保健所 2階大会議室
内容	講演 「小児期の心臓病との上手な付き合い方」 講師 総合病院土浦協同病院 副院長 渡部 誠一 先生
参加人員	17名

【ピア相談会】

日時	令和2年3月10日(火)
場所	龍ヶ崎保健所 母子室
内容	心疾患について
相談員	茨城県難病団体に属するピア相談員
参加人員	1名

(5) 児童虐待未然防止のための親支援グループミーティング事業（市町村への技術的支援）

単独で親支援グループミーティング（MCG）を実施している取手市と牛久市に対して、技術的支援を行った。

【市町村への技術的支援】

	支援回数	参加者		開催回数
		親（実／延）	子（実／延）	
取手市	1	2／2	0／0	6
牛久市	4	14／29	19／31	5

(6) 要支援妊産婦支援体制整備事業

ア 連携会議

要支援妊産婦の情報提供の方法や、管内各関係機関の支援体制、要支援妊産婦の支援の方向性を検討し、情報提供・共有を活性化させ、連携体制の構築を図った。

開催日	令和2年2月13日（木）
場所	つくばセントラル病院 D館1階会議室
内容	1 周産期メンタルヘルスに関する連携の評価について 2 産後ケア事業に関する内容・実績及び今後について 3 要支援妊産婦ケース会議の現状と今後について 4 その他 情報交換
出席者	医療機関：産科及び精神科医療機関の医師，助産師，精神保健福祉士など 行政：管内市町村の母子保健担当者，土浦児童相談所，県少子化対策課，保健所職員 計48名

イ ケース会議

管内の各産科医療機関において、要支援妊産婦の受診状況や支援状況などの情報交換や支援方針の検討や評価等を行い、医療機関と市町との間で共通認識を図った。

医療機関	開催回数	出席者
龍ヶ崎済生会病院	6	医療機関：助産師，MSW 行政：市母子保健担当者，保健所
つくばセントラル病院	8	医療機関：医師（産科，精神科），助産師，MSW 行政：市母子保健担当者，保健所
椎名産婦人科	8	医療機関：助産師，看護師 行政：市母子保健担当者，保健所
JAとりで総合医療センター	2	医療機関：医師（産科，小児科），助産師，看護師，MSW 行政：市母子保健担当者，保健所

総合守谷第一病院	14	医療機関：医師（産科，小児科），助産師，看護師， MSW 行政：市町母子保健担当者，保健所
----------	----	---

7 歯科保健対策

【出張障害者施設口腔ケア事業】

開催日	令和元年11月20日（水）
会場	社会福祉法人 新世会 障害者施設 みのるの郷
内容	①個別ブラッシング指導 ②まとめ ・毎日のブラッシング方法（利用者向け） ・仕上げ磨きのポイント（職員向け） ・歯ブラシ，フロスの使い方 指導者：茨城県歯科衛生士会 根本 智里 氏，横須賀 有花 氏
参加人員	5名（通所者4名，施設職員1名）

8 アスベスト対策

平成18年3月27日の「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づき，健康被害を受けた者及び遺族に対して，医療費等を支給するための相談及び申請受理を行い，健康被害の迅速な救済を図った。

（1）アスベストに関する相談状況

健康	医療機関	健康被害救済制度	その他
—	—	6	—

（2）健康被害救済制度の申請受理状況

認定申請書	療養手当請求書	医療費請求書	特別遺族弔慰金・特別葬祭料請求書
3	—	—	—

9 難病対策

(1) 指定難病特定医療費支給認定

一般特定疾患治療研究事業・指定難病対象疾患患者及びその家族に対して、専門医等による医療相談会及び訪問指導を行うとともに、医療費の軽減対策としての公費負担を行った。(付表4)

(2) 窓口相談・家庭訪問等による相談事業

ア 難病医療相談事業

日 時：令和元年12月18日(水) 午後2時～4時

場 所：土浦保健所

内 容：講演会及び交流会(土浦保健所と共催)

講演『間脳下垂体疾患によるホルモン異常の治療と日常生活における
注意点』

講師 筑波大学医学医療系 准教授 鈴木 浩明 先生

対 象：上記疾患患者とその家族、支援者

参加者：講演会34名 交流会23名

イ 訪問相談事業

実施方法	保健所職員の訪問				
	訪問相談実施回数	訪問相談対象延人員	訪問相談従事延人員		
			保健師	その他	計
実施結果の概要	11回	11人(実5人)	11人		11人
	(主な相談内容) ・在宅療養について ・災害時の備えについて ・レスパイト入院について				

ウ 電話・窓口相談事業

電話相談	実	15人	延	84人
窓口相談	実	33人	延	33人

(3) 在宅重症患者一時入院(レスパイト)事業

難病患者に対する在宅療養支援の一環として、重症難病患者の介護者の休息(レスパイト)等による一時入院事業について、訪問指導の際に療養生活を把握して、事業の説明を行った。

【在宅重症難病患者一時入院事業】

利用人数	実：1名	延：1名
------	------	------

(4) 難病対策地域支援協議会

難病の患者及び家族への支援体制の整備を図るため、難病患者支援に関わる機関との協議会を令和2年2月28日に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止とした。

(5) 難病患者家族交流会の支援

膠原病患者とその家族の交流会について、自主的な開催となるよう支援しているが、令和元年度の開催は、主催者との話し合いにより中止とした。

10 肝炎対策

肝炎の治療について、医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図った。

また、肝炎ウイルス検査陽性者に対して、精密検査の受診や医療を受けられるよう受診勧奨等のフォローアップをすることにより、ウイルス性肝炎患者等の重症化予防を図った。

(1) 肝炎治療費助成

令和元年度 肝炎治療費助成事業市町村別助成者数

	龍ヶ崎市	取手市	牛久市	守谷市	稲敷市	河内町	利根町	阿見町	美浦村	計
B型	38	49	52	47	16	10	3	13	7	235
C型	10	22	11	5	18	4	6	8	10	94
計	48	71	63	52	34	14	9	21	17	329

(2) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

令和元年度 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ者数

	前年度 未人数	新規	終了	本年度 未人数
フォローアップ者数	3	3	0	6

(付表1) 「茨城県禁煙認証制度」認証施設総数

(令和2年3月31日現在)

市町	区分	官公庁	医療機関	学校等	福祉施設	公民館等	飲食店等	一般企業	その他	合計
龍ヶ崎市	建物内禁煙	3	46	0	13	23	8	11	3	107
	敷地内禁煙	2	10	23	1	1	1	2	0	40
取手市	建物内禁煙	15	29	1	10	19	5	6	3	88
	敷地内禁煙	2	16	26	13	6	0	3	1	67
牛久市	建物内禁煙	3	70	14	5	10	23	8	28	161
	敷地内禁煙	0	7	2	11	2	1	3	0	26
守谷市	建物内禁煙	1	13	1	6	7	6	10	2	46
	敷地内禁煙	0	8	15	8	0	0	5	1	37
稲敷市	建物内禁煙	5	8	1	2	3	2	8	0	29
	敷地内禁煙	0	4	21	0	0	0	1	1	27
美浦村	建物内禁煙	5	2	0	2	4	1	2	0	16
	敷地内禁煙	0	0	6	5	0	0	0	0	11
阿見町	建物内禁煙	8	13	2	2	9	5	3	1	43
	敷地内禁煙	2	6	15	8	0	0	0	1	32
河内町	建物内禁煙	11	1	0	1	0	0	1	0	14
	敷地内禁煙	1	0	4	2	0	0	0	0	7
利根町	建物内禁煙	4	2	0	2	6	0	1	0	15
	敷地内禁煙	2	1	4	0	0	0	1	0	8
合計	建物内禁煙	55	184	19	43	81	50	50	37	519
	敷地内禁煙	9	52	116	48	9	2	15	4	255

(令和2年3月31日現在)

茨城県	建物内禁煙	397	1,257	149	521	681	637	815	197	4,654
	敷地内禁煙	91	378	907	359	130	24	116	92	2,097

(附表 2)

食生活改善推進員活動状況 (自：平成 31 年 4 月 1 日～至：令和 2 年 3 月 31 日)

区分 市町	食生活 改善推 進員養 成人数	健康づくり食生活改善推進員活動状況					
		推 進 員 活 動 人 数	対話や訪問		集 会		自己学習
			回 数	人 数	回 数	人 数	回 数
龍ヶ崎市	-	38	73	259	21	123	10
取手市	-	50	32	376	30	620	11
牛久市	-	66	54	359	23	389	32
守谷市	-	42	283	2,501	95	640	16
稲敷市	24	82	41	325	22	169	28
美浦村	-	32	33	212	11	65	25
阿見町	-	78	111	2,280	23	258	31
河内町	-	32	15	125	51	247	18
利根町	4	28	859	1,392	84	1,794	11
計	28	448	1,904	8,942	414	4,925	685

(付表3)

令和元年度小児慢性特定疾病 市町村別受給者数

(令和 2 年 3 月 3 1 日現在)

疾 患 名	龍ヶ崎市	取手市	牛久市	守谷市	稲敷市	美浦村	阿見町	河内町	利根町	合 計
悪 性 新 生 物	7	5	11	8	4	1	1	1	2	40
慢 性 腎 疾 患	4	8	6	3	-	1	3	1	-	26
慢 性 呼 吸 器 疾 患	1	1	3	1	-	-	1	-	-	7
慢 性 心 疾 患	16	20	13	17	8	2	7	-	3	86
内 分 泌 疾 患	10	15	10	13	3	1	4	-	3	59
膠 原 病	6	3	4	1	2	-	1	-	-	17
糖 尿 病	4	5	4	4	1	2	2	1	-	23
先 天 性 代 謝 異 常	-	3	1	3	-	-	-	-	-	7
血 液 疾 患	3	1	1	2	1	1	2	1	-	12
免 疫 疾 患	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
神 経 ・ 筋 疾 患	8	8	7	2	3	2	3	1	-	34
慢 性 消 化 器 疾 患	6	3	3	2	1	-	2	-	-	17
染 色 体 又 は 遺 伝 子 に 変 化 を 伴 う 症 候 群	-	2	4	2	1	-	1	-	-	10
皮 膚 疾 患 群	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
骨 系 統 疾 患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脈 間 系 疾 患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	66	75	67	58	24	10	27	5	8	340

(付表4)

管轄市町村別受給者数(竜ヶ崎保健所)

R2.3.31現在

		竜ヶ崎保健所										疾病別割合
		龍ヶ崎市	取手市	牛久市	守谷市	稲敷市	河内町	利根町	稲敷郡阿見町	稲敷郡美浦村	小計	
球脊髄性筋萎縮症	(001)	0	1	0	4	2	0	0	1	0	8	0.2%
筋萎縮性側索硬化症	(002)	3	14	7	5	6	1	0	3	1	40	1.1%
脊髄性筋萎縮症	(003)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
原発性側索硬化症	(004)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
進行性核上性麻痺	(005)	6	27	6	6	1	0	1	1	4	52	1.4%
パーキンソン病	(006)	93	156	92	85	34	13	23	42	21	559	15.4%
大脳皮質基底核変性症	(007)	1	8	3	2	1	0	0	1	0	16	0.4%
ハンチントン病	(008)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
神経有棘赤血球症	(009)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
シャルコー・マリー・トゥース病	(010)	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0.1%
重症筋無力症	(011)	22	24	19	11	13	5	9	6	6	115	3.2%
先天性筋無力症候群	(012)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
多発性硬化症/視神経脊髄炎	(013)	10	17	13	10	4	0	0	5	3	62	1.7%
慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多発性運動ニューロパチー	(014)	3	4	4	2	1	0	0	1	1	16	0.4%
封入体筋炎	(015)	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3	0.1%
クドウ・深瀬症候群	(016)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0%
多系統萎縮症	(017)	5	12	12	5	2	2	2	2	0	42	1.2%
脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	(018)	8	33	12	1	5	3	5	7	3	77	2.1%
ライソゾーム病	(019)	0	1	3	0	1	0	0	1	0	6	0.2%
副腎白質ジストロフィー	(020)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
ミトコンドリア病	(021)	2	0	3	2	1	0	1	0	0	9	0.2%
もやもや病	(022)	11	7	10	5	6	0	1	5	0	45	1.2%
プリオン病	(023)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
亜急性硬化性全脳炎	(024)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
進行性多巣性白質脳症	(025)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
HTLV-1関連脊髄症	(026)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0.1%
特発性基底核石灰化症	(027)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
全身性アミロイドーシス	(028)	2	3	3	0	0	0	2	0	0	10	0.3%
ウルリッヒ病	(029)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
遠位型ミオパチー	(030)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.0%
ベスレムミオパチー	(031)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
自己貪食空胞性ミオパチー	(032)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
シュワルツ・ヤンベル症候群	(033)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
神経線維腫症	(034)	2	4	5	1	0	0	0	1	0	13	0.4%
天疱瘡	(035)	3	3	2	3	0	0	0	3	0	14	0.4%
表皮水疱症	(036)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
膿疱性乾癬(汎発型)	(037)	0	1	3	1	1	1	0	0	0	7	0.2%
ステイーヴンス・ジョンソン症候群	(038)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
中毒性表皮壊死症	(039)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
高安動脈炎	(040)	3	10	1	5	3	1	1	6	1	31	0.9%
巨細胞性動脈炎	(041)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0.1%
結節性多発動脈炎	(042)	2	0	0	1	1	0	0	0	0	4	0.1%
顕微鏡的多発血管炎	(043)	10	11	14	1	3	3	3	6	3	54	1.5%
多発血管炎性肉芽腫症	(044)	1	4	0	1	0	1	0	1	0	8	0.2%
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	(045)	3	2	1	2	1	0	0	1	1	11	0.3%
悪性関節リウマチ	(046)	3	10	3	3	3	1	1	1	1	26	0.7%
バージャー病	(047)	3	3	1	1	1	0	1	4	0	14	0.4%
原発性抗リン脂質抗体症候群	(048)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
全身性エリテマトーデス	(049)	48	100	43	45	36	7	15	20	4	318	8.7%
皮膚筋炎/多発性筋炎	(050)	18	13	19	14	11	2	2	8	1	88	2.4%
全身性強皮症	(051)	12	30	11	13	11	0	6	7	0	90	2.5%
混合性結合組織病	(052)	10	7	6	5	5	1	1	1	1	37	1.0%
シェーグレン症候群	(053)	8	12	11	7	5	0	4	4	0	51	1.4%
成人スチル病	(054)	1	1	2	1	1	0	1	0	1	8	0.2%
再発性多発軟骨炎	(055)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0.1%
ベーチェット病	(056)	8	11	7	4	1	1	3	9	0	44	1.2%
特発性拡張型心筋症	(057)	5	13	9	9	1	2	2	1	0	42	1.2%
肥大型心筋症	(058)	0	1	1	2	0	0	0	1	0	5	0.1%
拘束型心筋症	(059)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
再生不良性貧血	(060)	4	5	3	3	4	0	2	6	2	29	0.8%
自己免疫性溶血性貧血	(061)	0	2	0	0	1	0	0	0	0	3	0.1%
発作性夜間ヘモグロビン尿症	(062)	0	1	4	0	0	0	0	1	0	6	0.2%
特発性血小板減少性紫斑病	(063)	7	12	9	8	3	3	1	5	1	49	1.3%
血栓性血小板減少性紫斑病	(064)	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0.1%

管轄市町村別受給者数（竜ヶ崎保健所）

R2. 3. 31現在

		竜ヶ崎保健所										疾病別割合
		龍ヶ崎市	取手市	牛久市	守谷市	稲敷市	河内町	利根町	稲敷郡阿見町	稲敷郡美浦村	小計	
原発性免疫不全症候群	(065)	1	0	2	1	1	0	0	0	0	5	0.1%
IgA腎症	(066)	6	11	3	7	4	3	1	3	0	38	1.0%
多発性嚢胞腎	(067)	2	16	7	1	4	0	0	2	0	32	0.9%
黄色靭帯骨化症	(068)	1	6	1	5	4	1	1	2	1	22	0.6%
後縦靭帯骨化症	(069)	23	22	26	16	20	3	3	17	4	134	3.7%
広範脊柱管狭窄症	(070)	0	1	1	0	0	0	1	0	0	3	0.1%
特発性大腿骨頭壊死症	(071)	7	9	6	4	3	3	4	2	4	42	1.2%
下垂体性ADH分泌異常症	(072)	7	3	2	3	3	1	0	1	0	20	0.5%
下垂体性TSH分泌亢進症	(073)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
下垂体性PRL分泌亢進症	(074)	2	0	1	0	0	0	0	1	0	4	0.1%
クッシング病	(075)	2	0	1	1	0	0	0	0	0	4	0.1%
下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	(076)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	(077)	1	3	3	0	1	0	0	2	0	10	0.3%
下垂体前葉機能低下症	(078)	9	12	26	5	3	1	0	9	1	66	1.8%
家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	(079)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0.1%
甲状腺ホルモン不応症	(080)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天性副腎皮質酵素欠損症	(081)	1	0	0	2	1	0	0	0	0	4	0.1%
先天性副腎低形成症	(082)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
アジソン病	(083)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
サルコイドーシス	(084)	15	7	11	6	5	0	4	5	0	53	1.5%
特発性間質性肺炎	(085)	9	12	12	6	2	1	4	8	3	57	1.6%
肺動脈性肺高血圧症	(086)	3	5	1	2	0	0	2	0	1	14	0.4%
肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	(087)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
慢性血栓性肺高血圧症	(088)	4	5	4	0	1	0	0	0	0	14	0.4%
リンパ脈管筋腫症	(089)	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0.1%
網膜色素変性症	(090)	22	45	19	16	12	1	1	8	3	127	3.5%
バッド・キアリ症候群	(091)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
特発性門脈圧亢進症	(092)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
原発性胆汁性胆管炎	(093)	10	10	16	4	5	0	3	4	2	54	1.5%
原発性硬化性胆管炎	(094)	0	1	1	0	0	0	0	2	2	6	0.2%
自己免疫性肝炎	(095)	1	5	1	1	2	0	2	1	0	13	0.4%
クローン病	(096)	26	30	27	15	9	1	4	21	3	136	3.7%
潰瘍性大腸炎	(097)	90	139	103	90	46	5	20	67	15	575	15.8%
好酸球性消化管疾患	(098)	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0.1%
慢性特発性偽性腸閉塞症	(099)	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0.1%
巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	(100)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
腸管神経節細胞減少症	(101)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ルビンシュタイン・テイビ症候群	(102)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
CFC症候群	(103)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
コステロ症候群	(104)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
チャージ症候群	(105)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
クリオピリン関連周期熱症候群	(106)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
若年性特発性関節炎	(107)	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3	0.1%
TNF受容体関連周期性症候群	(108)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
非典型型溶血性尿毒症症候群	(111)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.0%
ブラウ症候群	(112)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天性ミオパチー	(109)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
マリネスコ・シェーグレン症候群	(110)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
筋ジストロフィー	(113)	2	0	2	1	0	3	1	1	0	10	0.3%
非ジストロフィー性ミオトニー症候群	(114)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
遺伝性周期性四肢麻痺	(115)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
アトピー性脊髄炎	(116)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
脊髄空洞症	(117)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.0%
脊髄髄膜瘤	(118)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
アイザックス症候群	(119)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
遺伝性ジストニア	(120)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
神経フェリチン症	(121)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
脳表ヘモジリン沈着症	(122)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	(123)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	(124)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	(125)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ベリー症候群	(126)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
前頭側頭葉変性症	(127)	3	0	1	1	2	0	0	0	0	7	0.2%
ピッカースタッフ脳幹脳炎	(128)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
癱攣重積型（二相性）急性脳症	(129)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
先天性無痛無汗症	(130)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%

管轄市町村別受給者数（竜ヶ崎保健所）

R2. 3. 31現在

		竜ヶ崎保健所										疾病別割合
		龍ヶ崎市	取手市	牛久市	守谷市	稲敷市	河内町	利根町	稲敷郡阿見町	稲敷郡美浦村	小計	
アレキサンダー病	(131)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
先天性核上性球麻痺	(132)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
メビウス症候群	(133)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	(134)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
アイカルディ症候群	(135)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
片側巨脳症	(136)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
限局性皮質異形成	(137)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
神経細胞移動異常症	(138)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天性大脳白質形成不全症	(139)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ドラベ症候群	(140)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	(141)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ミオクロニー欠神てんかん	(142)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	(143)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
レノックス・ガストー症候群	(144)	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0%	
ウエスト症候群	(145)	1	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0.1%
大田原症候群	(146)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
早期ミオクロニー脳症	(147)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	(148)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	(149)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
環状20番染色体症候群	(150)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ラスムッセン脳炎	(151)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
PCDH19関連症候群	(152)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
難治頻回部分発作重積型急性脳炎	(153)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0%	
徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	(154)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ランドウ・クレフナー症候群	(155)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
レット症候群	(156)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
スタージ・ウェーバー症候群	(157)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
結節性硬化症	(158)	1	1	0	1	0	0	0	0	3	0.1%	
色素性乾皮症	(159)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天性魚鱗癬	(160)	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0.1%	
家族性良性慢性天疱瘡	(161)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	(162)	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.0%	
特発性後天性全身性無汗症	(163)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
眼皮膚白皮症	(164)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
肥厚性皮膚骨膜炎	(165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
弾性線維性仮性黄色腫	(166)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
マルファン症候群	(167)	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0.1%	
エーラス・ダンロス症候群	(168)	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.0%	
メンケス病	(169)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
オクシピタル・ホーン症候群	(170)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ウィルソン病	(171)	1	0	0	0	0	0	1	1	3	0.1%	
低ホスファターゼ症	(172)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
VATER症候群	(173)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
那須・ハコラ病	(174)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ウィーバー症候群	(175)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
コフィン・ローリー症候群	(176)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ジュベール症候群関連疾患	(177)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
モワット・ウィルソン症候群	(178)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ウィリアムズ症候群	(179)	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0.1%	
ATR-X症候群	(180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
クルーゾン症候群	(181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
アペール症候群	(182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ファイファー症候群	(183)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
アントレー・ピクスラー症候群	(184)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
コフィン・シリズ症候群	(185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ロスムンド・トムソン症候群	(186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
歌舞伎症候群	(187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
多脾症候群	(188)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
無脾症候群	(189)	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.0%	
鰓耳腎症候群	(190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ウェルナー症候群	(191)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
コケイン症候群	(192)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ブラダー・ウィリ症候群	(193)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ソトス症候群	(194)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ヌーナン症候群	(195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ヤング・シンプソン症候群	(196)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%

管轄市町村別受給者数（竜ヶ崎保健所）

R2. 3. 31現在

		竜ヶ崎保健所										疾病別割合
		龍ヶ崎市	取手市	牛久市	守谷市	稲敷市	河内町	利根町	稲敷郡阿見町	稲敷郡美浦村	小計	
1p36欠失症候群	(197)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
4p欠失症候群	(198)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
5p欠失症候群	(199)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
第14番染色体父親性ダイソミー症候群	(200)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
アンジェルマン症候群	(201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
スミス・マギニス症候群	(202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
22q11.2欠失症候群	(203)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
エマヌエル症候群	(204)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
脆弱X症候群関連疾患	(205)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
脆弱X症候群	(206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
総動脈幹遺残症	(207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
修正大血管転位症	(208)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0%
完全大血管転位症	(209)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
単心室症	(210)	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0.1%
左心低形成症候群	(211)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
三尖弁閉鎖症	(212)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	(213)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0%
心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	(214)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ファロー四徴症	(215)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
両大血管右室起始症	(216)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
エプスタイン病	(217)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
アルポート症候群	(218)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ギャロウェイ・モワト症候群	(219)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
急速進行性糸球体腎炎	(220)	1	1	5	1	0	0	1	1	10	0.3%	
抗糸球体基底膜腎炎	(221)	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0.1%	
一次性ネフローゼ症候群	(222)	4	4	7	4	0	1	1	4	27	0.7%	
一次性膜性増殖性糸球体腎炎	(223)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
紫斑病性腎炎	(224)	0	1	0	1	0	0	1	0	3	0.1%	
先天性腎性尿崩症	(225)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
間質性膀胱炎（ハンナ型）	(226)	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.0%	
オスラー病	(227)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
閉塞性細気管支炎	(228)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	(229)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
肺胞低換気症候群	(230)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0%	
α1-アンチトリプシン欠乏症	(231)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
カーニー複合	(232)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0%	
ウォルフラム症候群	(233)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	(234)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
副甲状腺機能低下症	(235)	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0.1%	
偽性副甲状腺機能低下症	(236)	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0%	
副腎皮質刺激ホルモン不応症	(237)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	(238)	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.0%	
ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	(239)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
フェニルケトン尿症	(240)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
高チロシン血症1型	(241)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
高チロシン血症2型	(242)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
高チロシン血症3型	(243)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
メーブルシロップ尿症	(244)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
プロピオン酸血症	(245)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
メチルマロン酸血症	(246)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
イソ吉草酸血症	(247)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
グルコーストランスポーター1欠損症	(248)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
グルタル酸血症1型	(249)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
グルタル酸血症2型	(250)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
尿素サイクル異常症	(251)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
リジン尿性蛋白不耐症	(252)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
先天性葉酸吸収不全	(253)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
ポルフィリン症	(254)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
複合カルボキシラーゼ欠損症	(255)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
筋型糖原病	(256)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
肝型糖原病	(257)	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.0%	
ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	(258)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
レンチコレスステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	(259)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
シトステロール血症	(260)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
タンジール病	(261)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
原発性高カイロミクロン血症	(262)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	

管轄市町村別受給者数（竜ヶ崎保健所）

R2. 3. 31現在

	竜ヶ崎保健所										疾病別割合
	龍ヶ崎市	取手市	牛久市	守谷市	稲敷市	河内町	利根町	稲敷郡阿見町	稲敷郡美浦村	小計	
脳腱黄色腫症 (263)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
無βリボタンパク血症 (264)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
脂肪萎縮症 (265)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
家族性地中海熱 (266)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
高IgD症候群 (267)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
中條・西村症候群 (268)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群 (269)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
慢性再発性多発性骨髄炎 (270)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
強直性脊椎炎 (271)	2	4	4	2	2	0	1	1	0	16	0.4%
進行性骨化性線維異形成症 (272)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
肋骨異常を伴う先天性側弯症 (273)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
骨形成不全症 (274)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
タナトフォリック骨異形成症 (275)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
軟骨無形成症 (276)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
リンパ管腫症／ゴーハム病 (277)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変) (278)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変) (279)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変) (280)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群 (281)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天性赤血球形成異常性貧血 (282)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
後天性赤芽球癆 (283)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0%
ダイヤモンド・ブラックファン貧血 (284)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ファンコニ貧血 (285)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
遺伝性鉄芽球性貧血 (286)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
エプスタイン症候群 (287)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
自己免疫性後天性凝固因子欠乏症 (288)	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0.1%
クロンカイト・カナダ症候群 (289)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.0%
非特異性多発性小腸潰瘍症 (290)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ヒルシュブルグ病(全結腸型又は小腸型) (291)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
総排泄腔外反症 (292)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
総排泄腔遺残 (293)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天性横隔膜ヘルニア (294)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
乳幼児肝巨大血管腫 (295)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
胆道閉鎖症 (296)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
アラジール症候群 (297)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
遺伝性膀胱炎 (298)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
嚢胞性線維症 (299)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
IgG4関連疾患 (300)	4	5	3	1	1	0	0	1	0	15	0.4%
黄斑ジストロフィー (301)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
レーベル遺伝性視神経症 (302)	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0.1%
アッシャー症候群 (303)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
若年発症型両側性感音難聴 (304)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
遅発性内リンパ水腫 (305)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
好酸球性副鼻腔炎 (306)	2	8	5	7	0	0	3	2	0	27	0.7%
カナパン病 (307)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
進行性白質脳症 (308)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
進行性ミオクロームスてんかん (309)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天異常症候群 (310)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天性三尖弁狭窄症 (311)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天性僧帽弁狭窄症 (312)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天性肺静脈狭窄症 (313)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
左肺動脈右肺動脈起始症 (314)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ネールパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)／LMX1B関連腎症 (315)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
カルニチン回路異常症 (316)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
三頭酵素欠損症 (317)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
シトリン欠損症 (318)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症 (319)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症 (320)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
非ケトーシス型高グリシン血症 (321)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
β-ケトチオラーゼ欠損症 (322)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症 (323)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
メチルグルタコン酸尿症 (324)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
遺伝性自己炎症疾患 (325)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
大理石骨病 (326)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。) (327)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.0%
前眼部形成異常 (328)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%

管轄市町村別受給者数（竜ヶ崎保健所）

R2. 3. 31現在

	竜ヶ崎保健所										疾病別 割合
	龍 ヶ 崎 市	取 手 市	牛 久 市	守 谷 市	稲 敷 市	河 内 町	利 根 町	稲 敷 郡 阿 見 町	稲 敷 郡 美 浦 村	小 計	
無虹彩症 (329)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症 (330)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
特発性多中心性キャスルマン病 (331)	1	0	3	1	0	0	0	0	0	5	0.1%
指定難病計	588	946	657	483	307	72	144	342	100	3,639	100.0%
スモン (05)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	100.0%
難治性肝炎のうち劇症肝炎 (18)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
重症急性膵炎 (32)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
プリオン病（ヒト由来乾燥眼膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。） (38)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
特定疾患計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	100.0%
合 計	588	947	657	483	307	72	144	342	100	3,640	-

5 保健指導課

1 結核予防対策

- (1) 竜ヶ崎保健所感染症診査協議会結核部会において、医療費公費負担申請に関する事項を診査し医療の適正化を図った。
- (2) 登録患者に対して積極的疫学調査を行い、患者家族、接触者に対して健康診断を行い、結核の感染予防に努めた。
- (3) 結核登録患者に対して家庭訪問等により服薬支援等の健康管理指導を行い、治療の完遂を支援するとともに、治療終了後は管理検診の実施により経過の把握に努めた。
- (4) 結核予防に対する正しい理解を深めてもらうために、福祉施設等職員を対象にした感染症研修会の際に、当所担当保健師が説明を行った。
- (5) 技能実習生や留学生の結核発病者が増加しているため、外国人受入れ団体の関係職員等を対象として外国出生者結核・感染症連絡会を開催し、蔓延防止を図った。

2 感染症予防対策

- (1) 感染症法に基づき、患者発生時の疫学調査や接触者調査など防疫活動を実施するとともに、予防対策の強化を図った。
- (2) 定点医療機関の感染症発生動向を調査し、流行の実態を把握するとともに、その情報を地域に還元し感染症発生のまん延防止に努めた。
- (3) 感染性胃腸炎等の集団発生を予防するために、感染症予防研修会の開催や社会福祉施設等巡回指導を実施した。
- (4) 訪日外国人の麻疹・風疹の持ち込みから集団感染が発生しているため、外国人受入れ団体の関係職員等を対象として外国出生者結核・感染症連絡会を開催し、蔓延防止を図った。

3 エイズ感染防止対策

- (1) エイズに関する正しい知識を与えるとともに、身近な問題として認識できるように、各種講習会あるいは市等で開催する健康まつり等でパンフレット及び啓発用品等を配布することで普及啓発に努めた。また、世界エイズデーや HIV 検査普及週間に際しては、管内市町の市民窓口にパンフレットや啓発用品を配置して啓発に努めた。
- (2) エイズに関する相談及びH I V抗体検査、クラミジア抗体検査及び梅毒血清検査（無料・匿名）を行った。
- (3) 検査を受けやすくするため、毎月1回夜間検査を実施し早期発見に努めた。

4 肝炎対策

B型・C型肝炎に対する正しい知識の普及啓発を図り、輸血等を受け不安をもつ住民の相談や保健指導に努めるとともに希望者にはHBV・HCV抗体検査を実施し、感染者の早期発見に努めた。

※肝炎対策については、一部健康増進課が実施している。

5 原子爆弾被爆者対策

原子爆弾被爆者に対して健康診断（委託医療機関）を実施するとともに、被爆者健康手帳及び健康管理手当等に関する申請・受付を行った。

6 精神保健福祉対策

- (1) 定例相談日を設けて専門医による精神保健相談を行い、精神障害者の早期治療の勧奨及び生活指導、保健指導等の家庭訪問を行った。
- (2) 精神保健福祉法第22条（一般住民申請）、第23条（警察官通報）、第24条（検察官通報）、第26条（矯正施設通報）等に係る調査を実施し、精神保健指定医の診察を行った。
- (3) 心の健康づくりに関する知識を普及させ地域連携が図れる場となるよう、精神障害者家族会や関係者等を対象に、講演会を実施した。
- (4) 精神疾患入院患者の地域生活への移行支援に関連して必要な共通理解を図るため、精神障害者地域移行支援会議を開催した。
- (5) 措置入院患者の退院後支援として、試行ではあるが、本人の意向やニーズ・課題に応じて必要な医療及び支援が継続的かつ確実に受けられるようにするために計画支援を行った。
- (6) 認知症対策として、認知症疾患医療センター連携協議会や管内市町の認知症初期集中支援チーム検討委員会等に参加し、医療機関及び管内市町との連携促進に係る共通理解を図った。
- (7) ひきこもり支援として、定例相談日を設けて心理士による相談を行うとともに、ひきこもりに関する理解を深め、家族同士の交流促進を図るため、家族教室（グループミーティング）、講演会を開催した。
また、関係機関・団体を対象として、地域連携会議を開催し、支援技術の向上及び支援体制の確保・強化を図った。
- (8) 自殺予防対策として、自殺対策強化月間に所内や管内市町村窓口にて普及啓発のためのポケットティッシュを配布した。

1 結核予防対策

(1) 令和元年度 結核医療公費負担状況

公費負担	件数	承認件数	不承認件数	保留件数
37条	17	17	0	0
37条の2	93	90	3	0
計	110	107	3	0

(2) 令和元年度 入院勧告・就業制限実施状況

入院勧告	就業制限
17	7

(3) 結核新登録年齢別患者数 (LTBIを含む) (平成31年1月1日～12月31日)

	総数	～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
総数	47(43)	0(1)	0(2)	6(3)	6(4)	2(3)	2(3)	8(14)	23(13)
龍ヶ崎市	5(8)	0(0)	0(0)	3(0)	0(0)	1(1)	0(1)	0(2)	1(4)
取手市	16(14)	0(0)	0(1)	2(3)	1(0)	0(1)	2(1)	2(5)	9(3)
牛久市	7(5)	0(0)	0(1)	0(0)	1(3)	0(0)	0(0)	3(0)	3(1)
守谷市	5(6)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(4)	3(2)
稲敷市	5(4)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(1)	0(1)	0(1)	3(1)
美浦村	3(2)	0(1)	0(0)	0(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(1)	1(0)
阿見町	4(2)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	1(0)	2(1)
河内町	0(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(1)
利根町	2(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	1(0)

令和元年度龍ヶ崎保健所感染症審査協議会結核部会員名簿 (順不同)

氏名	職名及び所属機関名
村山 淳一	医師 (村山内科クリニック)
高安 聡	医師 (高安クリニック)
山下 高明	医師 (JAとりで総合医療センター)
八木岡 京子	司法書士 (八木岡司法書士事務所)
黒田 綾香	弁護士 (黒田法律事務所)

(4) 令和元年度結核健康診断

定期の健康診断（感染症第53条の2）

区 分		対象施設数	対象者数	報告書の提出		受診者数	受診率
				提出施設数	提出率		
事業者		669	10,351	209	31.2	10,297	97.5
学校長		21	3,537	16	76.2	3,513	99.3
内 訳	高等学校	17	2,922	13	76.5	2,916	99.8
	大学（短大）	2	573	2	100	555	96.9
	その他	2	42	1	50	42	100
施設長		32	1,408	21	65.6	1,382	98.2
市町長(65歳以上)		9	130,114	9	100	31,986	24.5

結核接触者の健康診断（感染症第17条）

対象者	対象者数 (人)	IGRA 検査(人)	ツベルクリン反応検査	胸部エックス線撮影 (直接) (人)	受診率 (%)
患者家族	61	47	0	17	100
接触者	326	267	5	62	100
計	387	314	5	79	100

結核患者精密検査（感染症法53条の13）

対象者数(人)	胸部エックス線撮影(直接)(人)	喀痰検査(人)	受診率(%)
92	87	0	94.6

(5) 結核関係研修会開催状況

開催年月日	開催場所	対象者 参加人員	内 容
令和元年 5月15日(水)	つくしんぼス マイル	施設職員・通所 者 18名	講義「結核について」 講師 竜ヶ崎保健所保健指導課
令和元年 9月24日(木)	取手市福祉交 流センター	管内医師・看護 師・薬剤師等 66名	講演「結核の早期発見と対策・結核の最 新情報について」 講師 JAとりで総合医療センター 山下 高明 医師
令和元年 8月22日(木)	牛久市中央生 涯学習センタ ー	高齢福祉施設 職員等 56名	管内高齢福祉・所外福祉施設等感染症研 修会 講演「結核対策について」 講師 竜ヶ崎保健所保健指導課
令和元年 12月24日(火)	竜ヶ崎保健所	管内外国人受 入団体関係職 員等 40名	外国出生者結核・感染症連絡会 講義「外国出生者の結核・感染症の対策 について」 講師 竜ヶ崎保健所保健指導課

(6) 市町別活動性分類別登録患者数

(令和元年12月31日現在)

活動性分類 市町		総数	活動性結核									不活動性結核	活動性不明	潜在性結核 (別掲)	
			総数	肺結核活動性						肺外結核 活動性					
				総数	登録時喀痰塗沫陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性・その他						
					総数	初回治療	再治療				治療中			観察中	
総数	総数	104	19	17	8	7	1	4	5	2	71	14	26	19	
	男	61	14	12	4	4	0	3	5	2	40	7	10	9	
	女	43	15	5	4	3	1	1	0	0	31	7	16	10	
龍ヶ崎市	総数	20	3	2	0	0	0	0	2	1	14	3	6	1	
	男	16	3	2	0	0	0	0	2	1	10	3	3	1	
	女	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	3	0	
取手市	総数	32	6	5	3	3	0	1	1	1	22	4	10	7	
	男	15	5	4	2	2	0	1	1	1	10	0	3	3	
	女	17	1	1	1	1	0	0	0	0	12	4	7	4	
牛久市	総数	11	2	2	1	1	0	1	0	0	8	1	1	5	
	男	6	1	1	1	1	0	0	0	0	5	0	1	3	
	女	5	1	1	0	0	0	1	0	0	3	1	0	2	
守谷市	総数	9	3	3	1	1	0	0	2	0	3	3	4	2	
	男	7	2	2	0	0	0	0	2	0	3	2	3	0	
	女	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	2	
稲敷市	総数	12	5	5	3	2	1	2	0	0	6	1	4	1	
	男	7	3	3	1	1	0	2	0	0	3	1	0	1	
	女	5	2	2	2	1	1	0	0	0	3	0	4	0	
美浦村	総数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	
	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	女	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	
阿見町	総数	11	0	0	0	0	0	0	0	0	10	1	1	1	
	男	8	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	0	0	
	女	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1	
河内町	総数	4	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1	
	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
	女	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	
利根町	総数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	

2 感染症予防対策

(1) 令和元年度感染症1類～5類の発生状況

分類	件数 (うち管外受理数)	疾患名(うち管外受理数)	疫学調査件数	保菌検査件数
1類感染症	0	-	0	0
2類感染症 (結核は除く)	0	-	0	0
3類感染症	15(1)	腸管出血性大腸菌 14(1) 細菌性赤痢 1(0)	121	214
4類感染症	20(6)	レジオネラ 9(1) E型肝炎 2(1) A型肝炎 4(1) デング熱 4(3) つつが虫 1(0)	20	0
5類感染症	121(2)	梅毒 15(0) 侵襲性肺炎球菌感染症 4(0) 急性脳炎 2(0) 百日咳 82(0) 風しん 7(2) 劇症型溶血レンサ球菌感 染症 1(0) カルバペネム耐性腸内細 菌科細菌感染症 6(0) 水痘(入院例) 1(0) クロイツフェルト・ヤコブ 病 3(0)	6	10
計	156(9)		147	224

- (2) 集団発生
- ・インフルエンザ(学校以外) 13件
 - ・手足口病 8件
 - ・感染性胃腸炎(ノロウイルス等) 4件
 - ・疥癬 3件
 - ・腸管出血性大腸菌感染症 1件
 - ・水痘 1件

(3) 社会福祉施設等巡回指導

実施期間：令和元年6月3日～令和元年7月25日（5日間）

実施件数：15件（児童福祉施設9件，高齢者福祉施設5件，その他施設1件）

(4) 感染症予防対策研修会

	実施日	内 容	対象者	参加施設
1	令和元年8月22日(木)	高齢・障害福祉施設等感染症研修会	竜ヶ崎保健所管内 高齢者施設・障害者福祉施設職員	38施設 (56名)
2	令和元年8月29日(木)	児童福祉施設等感染症研修会	竜ヶ崎保健所管内 児童福祉施設等職員	50施設 (62名)

(5) 感染症発生動向調査における定点医療機関

基幹定点医療機関	インフルエンザ定点医療機関
牛久愛和総合病院 JAとりで総合医療センター	龍ヶ崎済生会病院 戸田医院 福岡小児科医院 牛久愛和総合病院 総合守谷第一病院 JAとりで総合医療センター ふたばこどもクリニック メイプル子どもクリニック 角崎クリニック さかえ医院
小児科定点医療機関	
龍ヶ崎済生会病院 戸田医院 福岡小児科医院 牛久愛和総合病院 総合守谷第一病院 JAとりで総合医療センター ふたばこどもクリニック メイプル子どもクリニック 角崎クリニック さかえ医院	眼科定点医療機関
STD定点医療機関	いとう眼科 坂西眼科医院 中央眼科クリニック
JAとりで総合医療センター とりで医院 野村医院	

(6) 疑似症定点

2 定点医療機関

(7) 竜ヶ崎保健所感染症診査協議会委員名簿（順不同）

任期：平成31年4月～令和2年3月

氏名	職名及び所属機関名
矢野 晴美	医師（国際医療福祉大学）
園部 昌彦	医師（園部医院）
村山 淳一	医師（村山内科クリニック）
高安 聡	医師（高安クリニック）
山下 高明	医師（JAとりで総合医療センター）
黒田 綾香	弁護士（黒田法律事務所）
八木岡 京子	司法書士（八木岡司法書士事務所）

3 エイズ及び性感染症予防対策

(1) エイズ及び性感染症相談・検査実施件数

区分	電話相談数	来所相談数	血液検査数
H I V	10	3	208
クラミジア	1	1	185
梅毒	1	1	190
計	12	5	583

(2) エイズ予防啓発キャンペーン

実施日	会場	内容	配布数
令和元年6月	管内市役所及び村役場	啓発ポスター及び啓発物品の配布	7市町 (再編前) 計70個
令和元年 11月29日(金)	ひたち野うしく駅	啓発パンフレット・物品の配布	200セット
令和元年 11～12月	管内市町村広報誌	管内市町村広報誌へ竜ヶ崎保健所の検査案内を掲載	
令和元年4月～	竜ヶ崎保健所ロビー	啓発ポスターの掲示及び啓発パンフレット・物品の配布	

4. 肝炎予防対策

B型及びC型肝炎相談・検査実施件数

区 分	電話相談数	来所相談数	血液検査数
B型肝炎	1	1	188
C型肝炎	1	1	186
計	2	2	374

5 原子爆弾被爆者対策

(1) 健康診断の実施について

ア 一般検査実施状況

	対象者数	受診者数	備 考
第1回	105	23	令和2年7月実施
第2回	108	41	令和2年12月実施
計	213	64	

(阿見美浦含む)

イ がん検診実施状況

項 目 別 受 診 人 員						
胃がん	肺がん	乳がん	子宮がん	大腸がん	骨髄がん	計
15	28	8	8	23	21	103

(阿見美浦含む)

(2) 各種手当等の状況について

申 請 ・ 届 内 容	件数
被爆者健康手帳交付申請	0
被爆者健康手帳記載事項変更等申請	0
居住地変更届（転入）	1
認定申請・医療特別手当認定申請	0
特別手当認定申請	0
健康管理手当認定申請	2
葬祭料支給申請	8
一般疾病医療費支給申請	0
訪問介護等利用被爆者助成受給者資格認定申請	2
介護保険利用被爆者助成金支給申請	0
計	13

7 精神保健福祉対策

(1) 精神保健相談

① 一般

ア 相談

(ア) 精神クリニック

嘱託医師 宮崎 優 (みやざきホスピタル) 毎月第1水曜日 午後3時から
宮本 眞理 (宮本病院) 毎月第3火曜日 午後2時から
相談件数 実6件 延6件

(イ) 随時相談 (実/延)

面接	電話	訪問	計
47/158	221/460	21/80	289/698

② 老人保健

(ア) 精神クリニック

嘱託医師 宮崎 優 (みやざきホスピタル) 毎月第1水曜日 午後3時から
宮本 眞理 (宮本病院) 毎月第3火曜日 午後2時から
相談件数 実0件 延0件

(イ) 随時相談 (実/延)

面接	電話	訪問	計
2/4	15/15	0/0	18/23

(2) 申請・通報・届出措置件数

区分 市町村名	申請・通報・届出							措置状況														
	22条 (一般)	23条 (警察官)		24条 (検察官)	25条 (保護観察所)	26条 (矯正施設)	26条-2 (精神科病院 管理者)	計	22条		23条		24条		25条		26条		26条-2		計	
		措	否						措	否	措	否	措	否	措	否	措	否	措	否	措	否
龍ヶ崎市	0	1	0	0	0	5	0	6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0	1	5
取手市	0	1	0	2	0	4	0	7	0	0	1	0	2	0	0	0	0	4	0	0	3	4
牛久市	1	3	0	2	0	2	0	8	1	0	2	1	2	0	0	0	0	2	0	0	5	3
守谷市	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1
稲敷市	0	2	0	0	0	1	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1
美浦村	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
阿見町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
河内町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利根町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
計	1	9	0	5	0	13	0	28	1	0	8	1	5	0	0	0	0	13	0	0	14	14

※美浦村, 阿見町は保健所再編後(令和元年11月から)の件数

(3) 医療保護入院件数

病名 市町村名	統合失調症	気分障害	認知症	中毒性精神障害		心因性反応	てんかん	発達障害	人格障害	その他	計
				薬物中毒	アルコール依存症						
龍ヶ崎市	35	15	17	2		2	0	1	0	11	83
取手市	23	13	6	1		1	0	0	2	1	33
牛久市	46	8	15	0		3	0	0	1	2	86
守谷市	14	9	10	0		3	0	0	0	5	41
稲敷市	20	4	26	0		1	0	0	1	10	62
美浦村	0	1	0	0		0	0	0	1	1	3
阿見町	6	2	2	0		0	0	1	1	0	16
河内町	1	2	4	0		0	0	0	0	6	13
利根町	5	2	4	0		0	0	0	0	1	12
計	150	56	84	3		10	0	2	6	4	396

※美浦村, 阿見町は保健所再編後(令和元年11月から)の件数

(4) 精神障害者の明るくらし促進事業

実施月日	会 場	内 容	参加人員
令和元年 9月3日 (火)	阿見町総合保 健福社会館 「さわやかセ ンター」	(1) 講演:「よくわかるギャンブル依存症～本人の せいにしない回復・支援～」 講師 こころのホスピタル町田 蒲生 裕司 先生 (2) 情報提供 ①「ギャンブル等依存症家族教室について」 ②「SAT-G について」 ③「債務整理について」	42
令和元年 11月18日 (月)	阿見町総合保 健福社会館 「さわやかセ ンター」	(1) 講演 ①「アルコール依存症の治療と理解」 講師 豊後荘病院 吉川 正孝 先生 ②「アルコール依存症からの回復」 講師 AA茨城地区 カズヒト氏 ③「アルコール依存症者の支援」 講師 豊後荘病院 看護師 杵渕 洋司 氏 (2) パネルディスカッション～事例をふまえて	69

(5) ひきこもり対策推進事業

①ひきこもり専門相談

相談日時 毎月第2水曜日 午後1時から
相談員 保健所専門相談員 臨床心理士 叶香代
相談件数 実13件 延19件

②ひきこもり家族教室

家族グループミーティング

実施月日	会場	内 容	参加延人員
平成31年4月10日	竜 ヶ 崎 保 健 所	・ファシリテーター:臨床心理士 叶 香代 保健所保健師	2
令和元年5月8日			3
令和元年6月12日		・対象者:長期のひきこもりケースの保護者	5
令和元年7月10日			7
令和元年9月11日		参加者が日常の具体的エピソードを語り合 うことにより,相互に分かち合う場。グループ	2
令和元年10月9日		ワークを通して,家族としての当事者に対する	7
令和元年11月13日		適切な対応方法を学習した。	5
令和元年12月11日		また,家族同士の仲間作り,精神的な負担軽 減を図った。	3
令和元年1月8日			3
令和2年2月12日			2
令和2年3月11日			3
		計	42

③ひきこもり地域連携会議

実施月日	会 場	内 容	参加人員
令和元年 7月23日 (火)	竜ヶ崎保健所	ひきこもり者等への適切な支援方策等について、 医師等や市町村等関係機関・団体等の職員等と共 に事例検討及び情報交換等を行い、関係機関・団 体の支援技術の向上及び連携による支援体制の確 保・強化を図った。	29

(6) 自殺対策緊急強化事業

実施月日	名 称	会 場	内 容	参加人員
令和元年 9月10日 ～16日	自殺予防週間	当所	自殺予防週間ポスタ ーの掲示	
令和元年 3月	自殺防止月間街 頭キャンペーン	竜ヶ崎保健所庁内およ び管内市町村窓口等	一般住民に対し、啓発 資材 1000 部を配布	

※コロナの影響により街頭キャンペーンは中止

(7) 精神障害者地域移行支援連絡協議会等

ア 精神障害者地域移行支援連絡協議会

開催日	参加 者数	参加委員（所属等）	議事内容
R1. 9. 6	25	精神科病院，市町の精 神保健福祉担当者，相 談支援事業所，障害福 祉課，精神保健福祉セ ンター，保健所	(1) 実践事例紹介 「精神障害者の退院後支援を担って～事例から」 (2) 行政説明 ①措置入院患者の退院後支援～事例から～ ②精神保健福祉資料・ReMHRAD の紹介
R2. 1. 23	27	精神科病院，市町の精 神保健福祉担当者，相 談支援事業所，障害福 祉課，精神保健福祉セ ンター，保健所	(1) 取手・竜ヶ崎障害福祉圏の精神障害者の状況につい て (2) 茨城県の精神障害者地域移行に向けた施策につい て～精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構 築の取組～ (3) 令和2年度「精神障害にも対応した地域包括ケアシ ステムの構築支援事業」（モデル事業）について～市 町村が回答した厚生労働省実施アンケート（H30.1） の結果から～

イ 地域移行・地域定着支援係者研修

開催時期	場所	受講者数	研修内容
R1.9.6	竜ヶ崎保健所	36	(1) 実践事例紹介 (2) 行政説明

Ⅲ 令和2（2020）年度事業計画

1 総務課（地域保健推進室）

1 病院・診療所・助産所の立入検査等

病院等が患者に対し、安全・安心な医療を提供するとともに、施設内での医療事故の防止・院内感染対策を講じているかを確認するため、医療従事者、構造設備及び運営管理等について立入検査・指導を行う。（7月末現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を勘案し、実施の有無、実施方法等について県厚生総務課で検討中）

また、医療法に基づく申請・届出を受理、審査するとともに、法に則した運営・管理を行うよう指導する。

R2. 3. 31現在

対象施設	対象数	実施頻度
病院	23	毎年
有床診療所	12	3～5年毎
無床診療所	242	3～5年毎
歯科診療所	242	3～5年毎
助産所	12	3～5年毎
計	531	

2 保健医療計画の進行管理及び次期保健医療計画策定

平成30年4月に策定された、第7次茨城県保健医療計画（平成30年度から平成35年度までの5カ年）の3つの基本方向「県民の命を守る地域医療の充実」「健康でいきいきと生活し、活躍できる環境づくり」「健康で安全な生活を支える取組の推進」に基づき、地域の実情に合わせた医療の確保を図るため、計画の進行管理を行うとともに、関係機関との連携・調整を行い、保健医療計画の推進を図る。

3 健康危機管理体制の強化

平成23年3月11日に発生した東日本大震災などの大規模災害に対して、迅速かつ適切に対応するため、「茨城県保健福祉部災害対策マニュアル」に基づき、関係機関との連携・体制の強化を図る。

4 取手・竜ヶ崎保健医療福祉協議会の開催

地域における保健・医療・福祉関係者から広く意見を聴取し、地域の実情を踏まえた総合的な保健医療施策を計画的に推進し、健康で安全な地域づくりを推進する。

- ・委員構成：22名（保健・医療分野，福祉分野，学識経験者等で構成）
- ・設置単位：取手・竜ヶ崎保健医療圏
- ・開催：年1回以上

5 取手・竜ヶ崎地域医療構想調整会議の開催

2025年に向け病床の機能分化・連携を進めるために医療機能（高度急性期，急性期，回復期，慢性期）ごとに2025年の医療需要と病床の必要量を推計する。

- ・委員構成：25名（保健・医療分野，福祉分野，学識経験者等で構成）
- ・設置単位：取手・竜ヶ崎地区構想区域

6 地域災害医療連携会議の開催

地域災害医療連携会議（仮称）は、大規模災害が発生した際、地域の被災者に対して適切な医療救護等を行うため、災害医療関係者の連携体制を構築することを目的として設置する。

地域災害医療コーディネーターを含めた市郡医師会等、災害医療拠点医療機関、市町（防災担当・保健センター等）、消防本部、保健所とで連携会議を行い、平時と災害発生時とに分け、活動の連携体制を構築していく。

7 介護保険施設等の指導・監査

要介護者及び要支援へのサービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため管内の施設等に対して実地指導等を実施する。

区 分		対象事業所数	実施予定事業所数
居宅サービス	訪問介護	7	3
	訪問入浴介護	1	1
	訪問看護	29	9
	訪問リハビリ	3	2
	居宅療養管理	2	0
	通所介護	8	4
	通所リハビリ	20	4
	短期入所生活介護	1	0
	短期入所療養介護	26	8
	特定施設入居者生活介護	2	0
施設	介護老人保健施設	24	7
	介護医療院	2	1
介護予防サービス	介護予防訪問入浴介護	1	1
	介護予防訪問看護	28	9
	介護予防訪問リハビリ	3	2
	介護予防居宅療養管理	2	0
	介護予防通所リハビリ	20	4
	介護予防短期入所生活介護	1	0
	介護予防短期入所療養介護	26	8
	介護予防特定施設入居者生活介護	2	0
計		208	63

8 竜ヶ崎保健所管内院内感染ネットワーク会議の開催

竜ヶ崎保健所管内の23病院を対象とし、院内感染対策の地域水準の向上と担当者間の連携強化により日常的な相互の協力関係が築かれることを目的とし開催する。

2 衛生課

1 環境衛生

環境衛生関係施設の公衆衛生の向上及び感染症の発生防止を図るため、監視指導対象施設の立入検査を行う。また、多様化する住民のニーズに応えるため、生活衛生相談を行う。

(1) 環境衛生関係施設の衛生確保

生活衛生の維持、向上を図るため、衛生講習会、研修会及び相談事業を実施する。

(2) 入浴施設のレジオネラ症防止対策

入浴施設においてレジオネラ属菌による汚染が散見されていることから、管内の公衆浴場、旅館、社会福祉施設等の衛生管理について適切な指導を行い、レジオネラ症の発生防止を図る。

(3) 住居環境の相談体制の充実

衛生害虫や不快害虫に関する相談、建材等から発生する揮発性有機化合物（VOC）によるシックハウス症候群に関する相談に対応する。

(4) 監視指導

施設内の衛生環境の向上を図るため理容所、美容所等に対し立入検査を実施する。

2 水道

各市町の設置する上水道に対して、衛生管理の指導を行う。

また、一般家庭の井戸水使用者に対しては、定期的な水質検査を勧め、検査の結果、水質基準に不適合の場合は上水道への転換を助言する。

(1) 水道の普及促進

管内市町において水道普及率が県普及率（94.7%）に満たない3市2町（龍ヶ崎市、牛久市、稲敷市、阿見町、河内町）において、水道普及率向上のためのポスター展示を行う。

ポスター掲示（常総線 取手駅他9駅、竜ヶ崎線 竜ヶ崎駅）

(2) 飲料水の安全確保

「茨城県安全な飲料水の確保に関する条例」に基づき、水道施設の設置者に対し、立入検査を行う。

また、トリクロロエチレン等有害物質による地下水汚染が問題となる事案もあることから、井戸水使用者に対して、上水道への転換について啓発する。

(3) 県認可の水道施設の監視指導

県認可の上水道（計画給水人口5万人以下のみ）について計画的な立入検査を実施する。

3 食品衛生

食品の安全の確保を図るため、食品営業者への衛生指導と施設の監視指導を行うとともに、営業者の自主的な衛生管理体制の確立を図るため、衛生講習会の開催や食品衛生推進員による巡回指導等の自主活動を推進する。

また、給食施設の指導を強化するとともに研修会等を開催し、食中毒発生防止に努め

る。

さらに、地域住民の食の安心の確保を図るため、食品衛生フェア等を開催し最新の情報を提供する。

(1) 監視指導

食中毒等食品による危害の発生を防止するため監視指導を実施する。

主に営業許可施設の施設基準等に係る監視および届出営業施設に関する衛生指導等を実施する。

また、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、食品テイクアウトを実施する業者が増えたことを踏まえ、持ち帰り食品の衛生に関する指導を強化する。

(2) 食品衛生の普及啓発

ア 食品衛生の向上と相談事業

消費者の食の安全への関心が高まるなか、管内で開催される各種イベント会場において食品衛生パネルの展示、パンフレットの配布、食品衛生相談等を行い、地域住民の衛生意識の醸成と正しい知識の普及を図る。

イ 食品衛生推進員・食品衛生指導員活動の活性化

業者の食品衛生についての自主管理意識を高めるため、年末に食品衛生推進員及び食品衛生指導員による相談、巡回指導等を実施する。

(3) ハサップ（HACCP）の普及

食品の安全性を確保する衛生管理手法であるハサップを積極的に導入するため、管内食品事業者への指導、支援、相談等を行い、生産から消費に至るフードチェーンの各段階での食品事故の防止を図る。

4 薬事

患者に良質な医療を提供するため、薬局等の機能強化と地域医療の充実を一層推進するとともに、医薬品の安全確保を図るため、薬局、医薬品販売業等の監視指導に努める。

また、薬局における調剤事故の防止を図り、患者に対する適切な情報提供の体制確立に努める。さらに、健康サポート薬局認証を促進するよう、研修会等での支援、相談を実施する。

毒物劇物については、盗難や流出、紛失等による保健衛生上の事故を防止するため取扱施設の監視指導を強化する。

(1) 薬局機能の充実

ア 地域包括ケアシステムへの薬局・薬剤師の積極的参画の推進

イ かかりつけ薬局・薬剤師制度及び健康サポート薬局の制度を住民に普及啓発

ウ 薬局業務運営ガイドラインの指導

(2) 後発医薬品の普及促進

ア 住民に対し、正しい知識の普及啓発

(3) 監視指導

ア 調剤過誤防止の指導

イ 期限切れ医薬品、不良医薬品の排除

ウ 偽造医薬品の流通防止

エ 調剤薬局における薬剤師の適正員数の確保指導

オ 一般用医薬品のリスク区分による販売時の資格者の適正配置指導

カ 無承認・無許可医薬品の発見

(3) 医薬品、健康食品等の健康被害の防止

- ア 健康食品取扱店舗の立入調査及び試買検査の実施
- イ 住民からの健康被害の相談受付

(4) 毒劇物の保管管理

- ア 毒劇物保管・管理状況調査
- イ 毒劇物運搬車両の点検調査

5 薬物乱用防止対策の推進

青少年の薬物の乱用が問題となっている中で、地域住民と一体となった薬物乱用防止運動を推進する。

薬物乱用防止対策班及び薬物乱用防止指導員による活動を通して乱用防止の啓発を図る。

(1) 626ヤング街頭キャンペーン

中学生等のヤングボランティア等の協力を得て、「ダメ。ゼッタイ。」を合い言葉に街頭キャンペーンを実施する。

(2) 地域団体キャンペーン

薬物乱用防止指導員竜ヶ崎地区協議会による薬物乱用防止のポスターの掲示、国連支援募金運動等、各種の啓発活動を行う。

(3) 薬物乱用防止街頭セミナー

市町産業祭等のイベント開催時に、薬物乱用防止パネルの展示、啓発品の配布及び薬物乱用に関する相談指導を実施する。

(4) 薬物乱用防止教育事業

小・中・高校生を対象に薬物乱用防止教育を支援する。

(5) 不正大麻・けし撲滅運動

自生する大麻・けしを撲滅するため、広く地域住民に対し、大麻・けしに関する知識を啓発する。

6 血液対策の推進

血液製剤の需要の増加に対応し、安全な血液の安定的な確保を図るため、献血推進体制の一層の整備、各種広報媒体の活用等による献血思想の普及啓発及びその他献血に関する各種事業の推進により、献血者の確保に努める。

(1) 献血推進組織体制の育成強化

血液センター、関係市町、推進団体、保健所の連携により献血推進運動を実施する。

(2) 献血普及啓発活動

- ア 「愛の血液助け合い運動」 (7月)
- イ 「はたちの献血キャンペーン」 (1月～2月)
- ウ 各種イベントを活用した献血思想の普及啓発

7 特殊専門医療の推進

(1) 骨髄移植の推進

骨髄バンク登録者を確保するため、移動献血平行型の骨髄ドナー登録会を開催する。また、各種イベントを活用し骨髄バンクの普及啓発を行う。

(2) 臓器移植の啓発

臓器提供意思表示（ドナーカード）の普及を図るため各種イベントにおいて啓発する。

3 監視指導課

1 環境衛生

環境衛生関係施設の公衆衛生の向上及び感染症の発生防止を図るため、監視指導対象施設の立入検査を行う。

(1) 入浴施設のレジオネラ症防止対策

入浴施設においてレジオネラ属菌による汚染が散見されていることから、管内の公衆浴場、旅館等の衛生管理について適切な指導を行い、レジオネラ症の発生防止を図る。また管内の公衆浴場、旅館等の利用者からレジオネラ症患者発生があった場合は速やかに立入調査を行い、感染拡大の防止と原因究明を実施する。

(2) 監視指導

衛生上の事故防止を図るため、クリーニング所、旅館、特定建築物、興行場、公衆浴場、遊泳用プール等の監視指導対象施設に対して指導する。

2 食品衛生

食品の安全の確保を図るため、令和2年度食品衛生監視指導計画に基づき、食品営業施設の監視指導並びに食品等の試験検査を行う。また、給食施設の指導を強化することにより、食中毒発生防止に努める。

(1) 監視指導

食中毒等食品による危害の発生を防止するため食品製造業等施設を中心に監視指導を実施する。

また、事故発生時、社会的に影響の大きい学校、社会福祉施設、保育所及び病院等の給食施設について重点的に監視指導する。

(2) 試験検査

流通する食品の安全確保のため、製造施設、販売店等からの収去検査を行うとともに、給食施設等の衛生状況を確認するため、ATP検査キットを用い施設・設備等の検査等を行い、科学的に安全性を確認する。

(3) 違反食品等処理

管内食品製造施設に違反食品等調査依頼があった場合には、当該施設に立入調査を行い、原因究明の調査と再発防止の指導を行う。

(4) 食品衛生の普及啓発

ア 食品衛生の向上と相談事業

消費者の食の安全への関心が高まるなか、管内で開催される各種イベント会場において食品衛生パネルの展示、パンフレットの配布、食品衛生相談等を行い、地域住民の衛生意識の醸成と正しい知識の普及を図る。

イ 食品衛生推進員・食品衛生指導員活動の活性化

営業者の食品衛生についての自主管理意識を高めるため、夏季及び年末に食品衛生推進員及び食品衛生指導員による相談、巡回指導等を衛生課に協力して実施する。

(5) ハサップ（HACCP）の普及・促進

食品の安全性を確保する衛生管理手法であるハサップを積極的に導入するため、管内食品事業者への指導、支援、相談等を行い、生産から消費に至るフードチェーンの

各段階での食品事故の防止を図る。また導入した施設に対して定期的に立入し、適切な衛生管理が行われるよう指導、支援、相談等を実施する。

3 薬事

患者に良質な医療を提供するため、薬局等の機能強化と地域医療の充実を一層推進するとともに、医薬品の安全確保を図るため、薬局、医薬品販売業等の監視指導に努める。

また、薬局における調剤事故の防止を図り、患者に対する適切な情報提供の体制確立に努める。

毒物劇物については、盗難や流出、紛失等による保健衛生上の事故を防止するため取扱施設の監視指導を強化する。

(1) 薬局・医薬品販売業の監視指導

- ア 調剤過誤防止の指導
- イ 期限切れ医薬品、不良医薬品の排除
- ウ 偽造医薬品の流通防止
- エ 調剤薬局における薬剤師の適正員数の確保指導
- オ 一般用医薬品のリスク区分による販売時の資格者の適正配置指導
- カ 無承認・無許可医薬品の発見
- キ 毒薬、向精神薬、麻薬、覚せい剤原料取扱施設における医薬品適正管理の指導

(2) 医薬品、健康食品等の健康被害の防止

- ア 医薬品の収去検査の実施
- イ 健康食品取扱店舗の立入調査及び試買検査の実施
- ウ 家庭用品の試買検査の実施

(3) 毒物劇物取扱施設の監視指導

- ア 毒物劇物の適正な保管管理状況等の確認
- イ 毒劇物運搬車両の点検調査

4 健康増進課

1 健康づくり対策

(1) 第3次健康いばらき21プランの推進

「第3次健康いばらき21プラン」に基づき市町や栄養士会等関係団体と連携し、健康づくり事業を総合的に推進する。

- ・ 健康いばらき21推進事業
健康づくりに係わる関係機関が連携し、地域の健康づくり事業の円滑な実施を推進するため連絡会を開催する。
- ・ いばらき健康づくり支援店登録事業の推進
健康づくりの取り組みを行っている飲食店等について、受動喫煙防止対策を実施して、ヘルシーメニューを設ける等一定条件を満たしている飲食店に対し「健康づくり支援店登録証」を交付する。
- ・ 受動喫煙防止対策の推進
健康づくりを推進するため、改正健康増進法に基づき公共の場所での受動喫煙防止対策の周知、施設管理権原者への指導を行う。
- ・ いばらきヘルスロード構想の推進
ヘルスロード追加コースの募集、普及啓発を行う。令和元年12月末現在、1223.7km。

(2) 市町村健康増進計画策定の推進

健康増進法に基づき、市町村において住民の健康増進を図るため、市町村健康増進計画を策定することが求められており、健康増進計画策定について支援する。

- ・ 市町村健康増進計画策定委員会等への参画

2 栄養指導

(1) 食育・栄養指導の推進

「茨城県食育推進計画―第三次―」に基づき、管内市町村や栄養士会等関係団体と連携し、食育の定着と浸透を推進する。

- ・ 食育支援ネットワーク会議の開催
 - ① 生活習慣病の要因である肥満及び高血圧を予防するため、特に高校生から20歳代を中心とした若い世代への食育を推進する。
 - ② 市町村食育推進計画遂行の支援を行う。

(2) 給食施設等への栄養管理指導

学校や福祉施設等で提供される給食が、適切な基準で提供されるよう実地調査し、給食を通じた健康づくりを推進する。

- ・ 個別指導 巡回による施設調査指導の実施
- ・ 集団指導 施設管理者及び給食担当職員等に対する研修会の実施

(3) 関係団体の育成支援

管内栄養士会や食生活改善推進員連絡協議会等の活動について支援し、地域の健康づくりを推進する。

- ・ 食生活改善推進員養成支援

食生活改善推進員養成計画のある市町村について、講義の実施、調理実習への講師を派遣し支援する。

- ・ 管内栄養士会、管内栄養士会地域活動専門研究会「さくらんぼ」における研修会の支援

3 母子保健対策

(1) 市町村母子保健事業の支援

市町村で行われている母子保健事業が、効果的に実施されるよう情報提供や市町村保健師等関係者に対する研修会を実施する。

- ・ 市町村母子保健担当者会議の開催

(2) 母子保健対策（健康な子を産み育てるための母子保健対策の拡充）

ア 不妊治療費助成事業

不妊治療の経済的負担軽減を図るため、医療保険が適用されず、高額な医療費がかかる配偶者間の不妊治療に要する費用の一部を助成する。

対象治療 体外受精，顕微授精，男性不妊

医療機関 指定を受けた医療機関

助成内容 1回上限20万円 初回の助成に限り1回上限30万円

2020年度の助成内容

対象年齢 43歳未満（※）

初回申請の治療開始日における妻の年齢が39歳までの方 通算6回まで（※）

初回申請の治療開始日における妻の年齢が40～42歳の方 通算3回まで

所得制限 夫婦合算の所得の額：730万円未満（※）

ただし、次の治療に係る助成額の上限は、10万円となる。（初回の助成に限り1回上限7万5千円）

- ・ 「以前に凍結した胚を解凍して胚移植を実施したもの」
- ・ 「採卵したが卵が得られない又は状態のよい卵が得られない等により中止したもの」

※新型コロナウイルス感染防止の観点から一定期間治療を延期した場合、及び新型コロナウイルス感染症の影響に伴い大幅に所得が減少した場合等において、年齢要件、所得要件の時限的緩和措置あり。

イ 新生児マス・スクリーニング事業

先天性代謝異常症及び胆道閉鎖症は、早期に発見治療することによりその多くが治癒することから、乳児についてマス・スクリーニング検査の結果、要再検査児及び要精密検査児に対して保健師による事後指導を行う。

ウ 総合母子保健・福祉相談指導事業

(ア) 総合母子保健・福祉相談指導事業

・ 発達相談支援事業

身体、精神、運動機能発達の問題をもつ乳幼児とその保護者に対して、専門医師・心理判定員・保健師等による疾病の早期発見及び適切な育児相談指導を実施する。

月1回（小児神経科医、心理相談員、保健師）

・ 総合母子保健・福祉ネットワーク事業

管内の母子保健の推進及び発達障害児等の療育相談指導体制の強化を図るための会議及び研修会を開催する。

連絡会議 年1回程度

研修会 年1回程度

・ 発達障害児早期発見推進事業

保育所・幼稚園に対する発達障害スクリーニングマニュアル「子どもの気になる行動確認マニュアル」活用の普及啓発を図るため、研修会を実施する。

・ 二次スクリーニング機能強化事業（移動発達相談）

児の個別相談を希望する保護者及び幼稚園・保育所等の職員に対し、心理専門員、保健師等が保育所等に出向き移動相談を実施する。

(イ) 児童虐待未然防止のための親支援グループミーティング事業（市町への技術的支援）

市町の乳幼児健診や訪問等で把握された育児不安の強い親に対し、心理士や保健師等による支援を行い、児童虐待のリスクの軽減と虐待の予防を図る。

・ 育児不安の強い親向けグループミーティングの実施

牛久市で市単独実施

エ 母子保健訪問指導事業

市町村から支援要請を受けた病虚弱児等と保護者に対し、保健師による家庭訪問指導を実施する。

オ 要支援妊産婦支援体制整備事業

管内の医療機関と市町村関係者等の連携をより緊密なものとし、養育能力に問題があり、子どもの発育発達に支障を来すおそれのある妊産婦の早期把握及び早期支援を図り、安心・安全な出産の確保と子どもの健やかな成長を促し、妊娠期からの切れ目のない支援体制を構築するため、連携会議の開催やケース検討会議の支援を行う。

(3) 母子医療対策

- ・ 小児慢性特定疾病医療費助成事業

慢性疾患により、長期にわたる治療が必要な児童（18歳未満・引き続き治療が必要と認められる場合には20歳未満）に対して、医療給付を行い医療の確立と医療費自己負担の軽減を図る。

対象疾患

国制度 16疾患群

悪性新生物，慢性腎疾患，慢性呼吸器疾患，慢性心疾患，内分泌疾患，膠原病，糖尿病，先天性代謝異常，血液疾患，免疫疾患，神経・筋疾患，慢性消化器疾患，染色体又は遺伝子に変化を伴う疾患群，皮膚疾患群，骨系統疾患，脈管系疾患
県単独 5疾患群（国基準に満たないものが対象）

慢性腎疾患，慢性呼吸器疾患，慢性心疾患，膠原病，神経・筋疾患

- ・ 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

慢性疾患に罹患している長期療養児とその家族に対し小児科医による個別相談会，患者家族教室，ピア相談会等を開催し，長期療養児に対して家庭看護，食事，栄養及び日常生活等について支援する。

4 歯科保健

歯科保健の啓発・普及

(1) 市町村歯科保健推進事業

歯科保健に関する担当者会議を実施する。

(2) 出張障害者施設口腔ケア事業

障害者施設通所者及び施設職員等を対象とした口腔ケア指導を実施する。

5 がん予防対策の推進

がん予防やがん検診の普及を図るため，講習会を実施する。

6 難病対策

(1) 指定難病特定医療費支給認定

医療費助成対象疾病（指定難病 333 疾病）に罹患し，病状が一定の基準を満たす方，高額な医療費を支払った方に医療費を助成する。

(2) 窓口相談・家庭訪問等による相談事業

医療費の公費負担申請時や随時相談があった場合，保健師による面接や電話相談により患者・家族の療養上，生活上の悩みや不安等の解消に努める。

(3) 在宅難病重症患者への災害時支援

災害時に支援が必要となる指定難病患者のうち、特に在宅人工呼吸器装着患者等の患者について、患者又は家族の同意を得て在宅難病患者避難行動要支援名簿を作成し安否確認訓練を実施し、災害時支援が迅速に実施できるよう関係機関等との連携強化を図る。

(4) 難病医療講演会

難病患者・家族の不安の解消を図り安定した療養生活の確保を図るため、難病に関する専門医等による講演会を実施する。

(5) 在宅療養支援計画策定・評価事業

難病患者及びその家族に対する在宅療養支援計画とその円滑な実施のため、関係機関との協力の下、相互連携、地域の課題の検討や体制整備を図っていく。

(6) 在宅重症患者一時入院（レスパイト）事業

在宅人工呼吸器装着患者等の介護者の休息（レスパイト）等による一時入院について、保健師による訪問指導のほか医療・福祉等関係機関との連絡調整を行い、円滑なサービス利用に繋げる。

7 肝炎対策

(1) 肝炎治療費助成

肝炎の治療について、医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。

(2) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

B型・C型肝炎ウイルス検査陽性者に対して、早期治療を推進するため、医療機関への受診勧奨等のフォローアップを行う。

(3) 肝がん・重度肝硬変研究促進事業

ウイルス性肝炎治療及びB型・C型肝炎ウイルスによる肝がん・重度肝硬変の入院治療については、医療費の一部が助成されるため、制度の適正運用により、早期治療を促進し、慢性肝炎・肝がんへの進行予防、肝がん・重度肝硬変の治療を推進する。

5 保健指導課

1 感染症対策

(1) 感染症予防対策

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生に伴い、保健所として帰国者接触者相談センターを開設し相談対応、PCR 検査の依頼、積極的疫学調査、陽性者フォローアップ等を実施してきた。また、他課においても、相談対応だけでなく、アルコールやマスク等 PPE の医療機関への配布、保健所での備蓄等を実施してきた。さらに、第2波の襲来に備え、PCR 検査等の充実のため地元医師会や帰国者接触者外来や入院協力医療機関等との連絡調整を行い、感染拡大防止やクラスター対策に取り組む。

ノロウイルスやインフルエンザ等、例年流行する感染症については、その集団発生を予防するため、対象者別研修会や社会福祉施設等の巡回指導を実施するとともに、発生時には迅速な疫学調査及び保健指導を実施し感染拡大防止に努める。

(2) エイズ・性感染症予防対策

性行動の低年齢化に伴い、若者における性感染症が増加していることから、正しい知識の普及啓発に努める。

さらに、プライバシーの保護に十分注意しながら、随時電話相談の他、週1回（夜間検査は月1回）の定例日を設けて HIV、クラミジア、梅毒の無料匿名検査・相談を実施し、感染者の早期発見、早期治療を推進する。また、11月からは、HIV の即日検査を開始し、検査体制の充実を図る。

(3) 肝炎対策

B型・C型肝炎ウイルス感染者については肝硬変、肝がんに行進する可能性があることから、正しい知識の啓発及び肝炎ウイルス検査・相談により感染者の早期発見、早期治療を推進する。

そのため、プライバシーの保護に十分注意しながら、随時電話相談の他、週1回（夜間検査は月1回）の定例日を設けて無料匿名検査・相談を実施する。

※肝炎対策については、一部健康増進課が実施する。

(4) 予防接種

関係法令及び実施規則の改正により接種ワクチンの種類が増加し、それに伴い接種回数や間隔等が変化している。一方、誤接種事例の発生が以前に比較し増えている。

予防接種の実施主体は市町村であるが、保健所に予防接種に係る間違い報告書が提出された場合は、市町担当者と連携し、事実及び発生防止策の確認を行うとともに、必要により保健所医事担当者とも連携し、医療機関での医療安全対策等について適切な対応を行う。

(5) 結核予防対策

潜在性結核を含む結核の新登録患者は増加傾向にあり、高齢者の占める割合が高い。また、海外からの技能実習生の罹患者も増加傾向にある。外国人受入れ等の関係者に対する研修会を行い、結核に対する正しい知識の普及啓発に努めるとともに、

早期発見を目的とした、医師向けの研修会を実施する。

登録された結核患者に対しては保健師の家庭訪問等により、服薬治療の確実な継続を支援し（地域DOTS事業）、治療終了者には定期的に管理検診を実施し再発の有無等を確認する。さらに、感染の疑われる家族や接触者に対しては健康診断を確実に実施し、結核の蔓延を防止する。

2 原爆被爆者対策

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者健康診断及び被爆二世健康診断を委託医療機関において実施するとともに、健康管理手当等の各種手当の申請受付事務を行う。

被爆者健康診断（一般検査）	年2回
被爆者健康診断（がん検診）	年1回
被爆者二世健康診断	年1回

3 精神保健福祉対策

地域保健福祉活動として、地域住民の精神的健康の保持・増進を図るとともに、精神障害者の個人としての尊厳を尊重し、社会復帰促進のための諸活動を行う。

（1）精神保健医療の充実

平日昼間における警察官通報等を受けた場合、速やかに精神保健福祉法に基づく調査を実施し、精神症状により自傷他害のおそれのある者の入院措置や、保護者の同意による医療保護入院等の医療支援を行う。

（2）心神喪失者等医療観察法における地域処遇対象者への支援

保護観察所を中心とした退院後の生活環境の整備など継続した観察下において、市町はじめ地域の関係機関との連携・協力により、定期的な対象者への家庭訪問やケア会議出席等、必要な相談指導、支援等を行う。

（3）心の健康づくり地域啓発推進事業

精神障害者の家族や地域の支援者が集い、疾病や精神保健福祉制度等についての正しい理解や精神障害者の社会復帰に向けた連携協力が図れる場となる講演会や研修会等を実施する。

（4）精神障害者社会復帰等促進対策事業

ア 精神保健相談の開設（月2回）

精神障害者、心に悩みを持つ人及びその家族に対し、専門医及び保健師による定期的相談を実施する。

イ 保健師による随時の電話・面接相談及び訪問指導

精神障害者の生活指導や家族関係の調整、社会復帰の促進や再発防止を図る。

(5) **精神障害者地域移行連携推進事業（精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業を含む）**

精神科病院に入院している精神障害者の地域移行・地域定着を図るため、市町その他関係機関の連携強化及び支援体制の充実を目的として、地域移行支援連絡協議会を開催し、支援の推進に必要な検討を行う。また、関係機関と地域の課題を共有化した上で、市町村における協議の場の設定や地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みを実施する。

(6) **措置入院患者等退院後支援**

「地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン（H30.3 厚生労働省）」及び「茨城県精神障害者退院後支援計画作成マニュアル（試行版）」に基づき、措置入院患者等が退院後にどこの地域でもその人らしい生活を安心して送ることができるよう、本人の意向やニーズ・課題に応じて、多職種・多機関の有機的連携を確保し、必要な医療・その他の支援が継続的かつ確実に受けられるように支援する。

(7) **ひきこもり対策推進事業**

ひきこもり相談機能の強化、関係機関との連携により、ひきこもりからの回復、社会参加を支援する。

- ア 心理士等による専門相談の実施（月1回）
- イ 家族等関係者を対象とした講演会の開催
- ウ 家族グループミーティングの実施
- エ 関係機関との情報交換会の開催
- オ 保健師による一般相談

(8) **自殺対策**

自殺予防街頭キャンペーンの実施

3月の自殺防止月間において重点的にキャンペーンによる普及啓発を行うほか、市町等の関係機関と連携し、イベント等の機会を活用した普及啓発を行う。

4 エイズ・性感染症予防対策

性行動の低年齢化に伴い、若者における性感染症が増加していることから、正しい知識の普及啓発に努める。

さらに、プライバシーの保護に十分注意しながら、随時電話相談の他、週1回（夜間検査は月1回）の定例日を設けてHIV、クラミジア、梅毒の無料匿名検査・相談を実施し、感染者の早期発見、早期治療を推進する。また、11月からは、HIVの即日検査を開始し、検査体制の充実を図る。

5 肝炎対策

B型・C型肝炎ウイルス感染者については肝硬変、肝がんに進行する可能性があることから、正しい知識の啓発及び肝炎ウイルス検査・相談により感染者の早期発見、早期治療を推進する。

そのため、プライバシーの保護に十分注意しながら、随時電話相談の他、週 1 回（夜間検査は月 1 回）の定例日を設けて無料匿名検査・相談を実施する。

※肝炎対策については、一部健康増進課が実施する。

6 予防接種

関係法令及び実施規則の改正により接種ワクチンの種類が増加し、それに伴い接種回数や間隔等が変化している。一方、誤接種事例の発生が以前に比較し増えている。

予防接種の実施主体は市町村であるが、保健所に予防接種に係る間違い報告書が提出された場合は、市町担当者と連携し、事実及び発生防止策の確認を行うとともに、必要により保健所医事担当者とも連携し、医療機関での医療安全対策等について適切な対応を行う。

6 令和2(2020)年度事業実施計画一覧

月	総務課	衛生課	監視指導課	健康増進課	保健指導課
4	保健所等医事担当者会議 認定調査員新規研修等連絡会議	骨髄バンク事業担当者会議 新任薬事担当者研修会(中止) 新任環境衛生担当者研修会(中止) 不正大麻けし撲滅運動(4/20~7/31) 衛生課長等会議(中止) 調理師・製菓衛生師試験担当者会議(延期) 新任食品担当者研修会(中止) 竜ヶ崎地区薬物乱用防止指導員協議会役員会(書面開催) 市町村等水道担当課長会議(中止)	新任薬事担当者研修会(中止) 新任食品担当者研修会(中止) 衛生課長等会議(中止) 食品製造業監視(通年) 大型店舗監視(通年) 給食施設監視(通年) HACCP導入施設監視(通年) クリーニング所監視・遊泳用プール監視(通年) 旅館業監視・公衆浴場監視(通年) 特定建築物監視・興行場監視(通年) 薬局監視・医薬品販売業監視(通年) 毒物及び劇物販売業・製造業・輸入業監視(通年) 高度管理医療機器等販売業監視(通年)	発達相談 小児慢性特定疾病医療費助成申請(通年) 不妊治療費助成申請(通年) 指定難病特定医療費支給認定申請(通年) 肝炎治療費助成申請(通年) MCG(中止) 管内食生活改善推進員協議会理事会(中止) 利根町食生活改善推進員協議会総会(中止) 管内栄養士地域活動専門研究会「さくらんぼ」総会(中止) 肝炎治療費助成申請(通年)	感染症・健康危機管理・疾病対策担当課長等会議 精神保健相談(毎月第1水曜日・第3火曜日) 感染症診査協議会(結核部会)(毎月第2・第4水曜日) ひきこもり専門相談(原則毎月第2水曜日) ひきこもり家族ミーティング(原則毎月第2水曜日) 精神障害者退院後支援(随時) 感染症発生動向調査事業(通年) 指定難病特定医療費支給認定申請(通年) 原爆被爆者各種手当等申請(通年) 性感染症・B型C型肝炎検査相談(毎週火曜日) 性感染症・B型C型肝炎夜間検査相談(毎月第2火曜日) 管内主管課長等会議 県南地区薬物相談(毎月第3金曜日) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業(通年)
5	安全運転管理者講習会 つくば・常総地区MC協議会 県南県民センター管内不法投棄防止対策連絡協議会 管内市町部課長等会議 衛生行政報告例	食品衛生担当者会議(延期) 竜ヶ崎地区薬物乱用防止指導員協議会総会・研修会(書面開催) 薬事担当者会議(延期) 環境衛生業務担当者会議(延期) 県薬物乱用防止指導員協議会総会 竜ヶ崎食品衛生協会総会(書面開催) 県医薬関連研究機関協議会講演会 食品表示担当者研修会(延期)	食品衛生担当者会議(延期) 薬事担当者会議(延期) 環境衛生業務担当者会議(延期) 食品表示担当者研修会(延期) 家庭用品試買試験検査(～7月)	発達相談 要支援妊産婦ケース会議 管内食生活改善推進員協議会総会(書面開催) 管内集団給食施設協議会総会(書面開催) つくば学園病院要支援妊産婦連携会議(中止)	
6	地域医療構想調整会議 地域保健・健康増進事業報告	水道週間(6/1～6/7) 食品衛生監視員研修会 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動(6/20～7/19) ハサップ普及促進事業技術講習会 給食施設食品衛生指導 血液担当者会議	無承認無許可医薬品対策実態調査 医薬品等インターネット販売監視指導(～3月) 県内流通医薬品等試験検査(日本薬局方医薬品) 遺伝子組換え食品収去検査 輸入食品収去検査(食品添加物検査) 給食施設巡回指導(通年) 食肉の収去検査(細菌検査) 加工食品の放射性物質収去検査(通年)	食育月間 歯と口の健康週間 発達相談 MCG(中止) 要支援妊産婦ケース会議 管内栄養士会総会, 研修会(書面開催) 集団給食施設巡回指導 糖尿病重症化予防事業市町村ヒアリング 取手市食生活改善推進員協議会総会(縮小開催) JAとりで総合医療センター育児支援協議会(中止) 指定難病特定医療費支給認定更新申請(期間延長措置)	社会福祉施設等巡回指導(高齢者施設)

月	総務課	衛生課	監視指導課	健康増進課	保健指導課
7	地域災害医療連携会議	食の安全安心委員会 食中毒予防月間(7/1~8/31) 食品衛生夏期巡回指導	夏期食品一斉取締(~8月) 夏期食品一斉取締試験検査(弁当・そうざい等) 医薬品・医療機器等一斉監視	発達相談 MCG 要支援妊産婦ケース会議 管内栄養士会役員会 集団給食施設巡回指導 管内食改理事会 指定難病特定医療費支給認定更新申請(期間延長措置) 保健所健康増進課長会議	社会福祉施設等巡回指導(高齢者施設) 明るいくらし促進事業 県南地区認知症患者医療センター連絡協議会 結核37条入院患者自己負担額再認定 原爆被爆者定期健康診断(1回目)(~8月) 措置入院患者自己負担額再認定 感染症対策研修会
8	病院事務長会議 県立医療大学公衆衛生看護実習 立入検査(診療所, ~10月)(検討中)	関東甲信越静岡ブロック食品衛生監視員協議会研究発表大会 認定小規模食鳥処理場衛生状況調査	輸入柑橘類収去検査(残留農薬)	発達相談 MCG 要支援妊産婦ケース会議 栄養指導員会議 指定難病特定医療費支給認定更新申請(期間延長措置)	
9	地域医療構想会議(外来医療計画) つくば国際大学医療保健学部公衆衛生看護実習 筑波大学看護学類公衆衛生看護実習	登録販売者試験(延期) 全国公衆衛生獣医師協議会研修会	農産物漬物試験検査(衛生規範) 食品中の動物用医薬品収去検査	健康増進普及月間 栄養学生 公衆栄養臨地実習 発達相談 ピア相談会(小児慢性特定疾病) 集団給食施設巡回指導 要支援妊産婦ケース会議 管内行政栄養士業務検討会	社会福祉施設等巡回指導 明るいくらし促進事業 結核コホート検討会
10	地域医療構想会議(急性期医療) 医療施設静態調査 患者調査 受療行動調査 市町村介護予防担当者研修会 立入検査(病院) (~2月)(検討中)	麻薬・覚醒剤乱用防止運動(10/1~11/30) 給食施設衛生管理検証事業 全国食品衛生監視員研究発表大会 全国食品衛生大会 薬と健康の週間(10/1~11/30) 食品衛生責任者実務者講習会 麻薬取扱者免許申請受付 理容所・美容所衛生講習会 臓器移植普及推進月間(10/1~10/31) 骨髄バンク推進月間(10/1~10/31) 建築物環境衛生管理全国大会	県外産農産物試験検査(残留農薬) 食の安全・安心に係るリスクコミュニケーション 給食施設衛生管理検証事業 医薬品収去検査 毒物及び劇物取扱者監視	がん検診推進強化月間 発達相談 MCG 集団給食施設巡回指導 出張障害者施設口腔ケア がん予防・健診講習会 地域・職域連携推進協議会実務者会議(管内健康づくり担当者会議)	社会福祉施設等巡回指導 予防接種従事者研修会 精神科病院実地審査

月	総務課	衛生課	監視指導課	健康増進課	保健指導課
11		高校献血キャンペーン 年末一斉食品巡回監視指導 理容所・美容所衛生講習会 茨城県薬剤師学術大会 薬物乱用防止スキルアップ研修会 県南ブロック環境衛生・水道担当者会議 食品衛生フェア・食の安全安心相談会	農産物漬物試験検査(添加物) 輸入漬物収去検査(添加物) 輸入野菜収去検査(残留農薬) 輸入食品収去検査(細菌検査) 輸入食品収去検査(残留動物用医薬品) 県内流通医薬品等試験検査(薬局製剤)	発達相談 要支援妊産婦ケース会議 糖尿病性腎症重症化予防担当者会議	原爆被爆者二世健康診断 精神科病院実地審査
12	医師・歯科医師・薬剤師統計	麻薬業務所等合同立入検査 食中毒事例検討会 茨城県食品衛生監視指導計画担当者会議 毒物劇物取扱者試験	年末食品一斉取締試験検査(細菌) 監視指導課薬事担当者会議 県南・県西ブロック食品衛生担当者会議	指定難病指定医療機関更新(12月～) 発達相談 MCG 要支援妊産婦ケース会議 長期療養児療育支援事業講演会 管内母子保健担当者連絡会議 要支援妊産婦支援体制整備連携会議 管内栄養士会研修会 難病対策地域協議会 難病医療講演会 地域・職域連携推進協議会	精神科病院実地審査 原爆被爆者定期健康診断(2回目)及びがん検診 感染症対策訓練(関係機関と合同)
1		はたちの献血キャンペーン 茨城県食品衛生大会 食肉・食鳥肉衛生技術講習会 認定小規模食鳥処理場衛生状況調査 理容組合衛生講習会	アレルギー物質の確認検査 監視指導課食品衛生担当者会議 県南ブロック薬事担当者会議	発達相談 要支援妊産婦ケース会議 集団給食施設巡回指導 いばらき食育推進大会 栄養指導員会議 がん予防・健診講習会 守谷市食生活改善推進員協議会養成講座	精神障害者地域移行支援連絡協議会
2	取手・竜ヶ崎保健医療福祉協議会	食の安全・安心委員会 薬事担当者会議 全国環境衛生職員団体協議会関東ブロック研究発表会 青少年健全育成茨城県推進大会 美容組合衛生講習会	食の安全・安心委員会 輸入食品収去検査(細菌検査) 監視指導課環境衛生担当者会議	発達相談 MCG 要支援妊産婦ケース会議 管内母子保健担当者連絡会議 管内栄養士会研修会 管内行政栄養士業務検討会 県民健康づくり表彰	結核コホート検討会 竜ヶ崎保健所管内院内感染ネットワーク会議
3		竜ヶ崎理容組合総会 建築物環境衛生管理・シックハウス対策担当職員研修会		発達相談 要支援妊産婦ケース会議 管内食生活改善推進員理事会 管内栄養士会役員会 管内母子保健担当者研修会	自殺予防キャンペーン

令和2（2020）年度 茨城県竜ヶ崎保健所事業概要

令和2年8月作成

茨城県竜ヶ崎保健所 龍ヶ崎市2983-1 〒301-0822

Tel: 0297-62-2161 / Fax: 0297-64-2693 / E-mail: ryuho@pref.ibaraki.lg.jp

ホームページ : <http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/ryuho/ryuhc/index.html>
